

機械設備工事特記仕様書 1

【工事概要】
1 工事場所 京都府宇治市五ヶ庄池ノ浦36-1
2 建物概要
建物名称 構造 階数 延床面積(m2) 消防法令別表第一耐震安全性の分類 備考
3 工事科目 印をついたものを適用し、各一式とする。

【特記事項】
1 一般事項
1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）平成三十一年版」(以下、「標準仕様書」という。)、及び「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）平成三十一年版」(以下「標準図」という。)及び「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）平成三十一年版」による。
2) 工事種目に電気設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び標準仕様書による。

表: 仕様項目ごとの詳細仕様。項目: 設備機材等, 機材の承諾, 機材の品質・性能証明, 現場代理人, 電気保安技術者, 工事に伴う水・水その他, 官公署への手続き, 工事用仮設物, 足場・作業構台, 監督職員事務所, 建設副産物の処理, 建設発生土の処理, 再生資源利用(促進)計画, アスベストの処理等, 塗装, 吹出口及び吸込口ボックス, ステンレス製ダクトの板厚, ボックス, 容量等の表示, 誘導電動機, 開放形膨張タンク等, 電線及び電線管。

表: 特記事項。項目: 工事関係書類, 履行報告, 工事写真, 完成図書, 著作権等, 付属品及び予備品, 耐震施工, 一般用弁, フレキシブルジョイント, 伸縮管継手(鋼管用), 溶接接合, 地中埋設標及び埋設表示用テープ, 防食処理, 保温, 吹出口及び吸込口ボックス, 塗装, 吹出口及び吸込口ボックス, ステンレス製ダクトの板厚, ボックス, 容量等の表示, 誘導電動機, 開放形膨張タンク等, 電線及び電線管。

表: 仕様項目ごとの詳細仕様。項目: はつり, インサート及びアンカー, 防煙ダンパー及び防火防煙ダンパー, 消音内貼, ドレン抜き, 取付栓, 機器の基礎, 防火区画, 掲示板, 天井上区分, 給油設備, 建物導入部配管(排気及び通気を除く), 鋼材, 制御及び操作盤, 主要熱源機器, 設計時の温湿度条件, 長方形ダクトの工法, ダクトの分岐工法, 配管材料(図面特記部分は除く), 空調用排水管, 蒸気配管, 補給水管, 膨張管, エア抜き管, 冷媒管, 温度計, 定風量ユニット, 変風量ユニット, ファンコイルユニット, パーナー制御方式, 電動機盤, 排熱投入形再生器, 高温再生器の構造, コージェネーション装置, 熱回収装置, その他装置等, 集中リモコン。

機械設備工事特記仕様書 2

空 気 調 和 設 備	銅板製煙道	厚さ 3.2mm 4.5mm										
	ばい煙濃度計	ばい煙濃度計の取付座 ばいじん量測定口 伸縮継手 掃除口										
	瞬間流量計	ファン付 ファンなし (電源は熱源機器付属制御盤より取出し、配管配線共本工事に含む)										
	保温 (図面特記部分は除く)	1) 冷媒管の保温外表は下記による。 ・屋内 隠ぺい部 不要 必要 露出部 保温化粧ケース(塩化ビニル樹脂製) ・屋外 ステンレス鋼板 保温化粧ケース(樹脂製 アルミ合金製 ステンレス鋼板製 アルミ合金製 溶融亜鉛メッキ鋼板製) ・保温化粧ケースの下部カバー 必要 不要 2) ファンコイルユニット等のドレン管の保温は、給排水設備工事の排水管による。 3) 加温用給水水槽の保温は膨張タンクに準ずる。 4) トラフ内の油管はプラスチックテープ1/2重ね1回巻きとする。										
換 気 設 備	ダクトの工法	アングルフランジ工法 コーナーボルト工法(共板フランジ工法 スライドオンフランジ工法) スパイラルダクト アルミフレキシブルダクト										
	ダクトの分岐方法	給気ダクト 割込み方式 直付け方式 排気ダクト 割込み方式 直付け方式										
	厨房排気ダクトの板厚	厨房排気ダクトは亜鉛鉄板製とし、板厚は下記による。										
		<table border="1"> <tr> <th>ダクトの長辺</th> <th>板厚</th> </tr> <tr> <td>450mm以下</td> <td>0.6mm</td> </tr> <tr> <td>450mmを超え1200mm以下</td> <td>0.8mm</td> </tr> <tr> <td>1200mmを超え1800mm以下</td> <td>1.0mm</td> </tr> <tr> <td>1800mmを超えるもの</td> <td>1.2mm</td> </tr> </table>		ダクトの長辺	板厚	450mm以下	0.6mm	450mmを超え1200mm以下	0.8mm	1200mmを超え1800mm以下	1.0mm	1800mmを超えるもの
ダクトの長辺	板厚											
450mm以下	0.6mm											
450mmを超え1200mm以下	0.8mm											
1200mmを超え1800mm以下	1.0mm											
1800mmを超えるもの	1.2mm											
排 煙 設 備	排気フード	1) 排気フードの補強・支持金物・接合剤等は、亜鉛鉄板製ダクトの当該事項によるものとし、材質は下記による。 ステンレス鋼板(補強共) 亜鉛鉄板 2) 排気フード廻りに取付ける幕板は、上記フードと同材質とする。 本工事 別途工事 3) グリスフィルターの予備 不要 必要										
	保温	浴室・厨房(多湿面所)の外気取入ダクトの保温 不要 必要 外気取入ダクトの保温(空調を行っている室について) 不要 必要 全熱交換器までの外気取入ダクトの保温(空調を行っている室について) 不要 必要 全熱交換器以降の外気取入ダクトの保温(空調を行っている室について) 不要 必要 保温を行う場合の仕様は標準仕様書第2編第3章第1節による。										
	排煙対象部分	廊下 事務室 図示 最大面積 m2										
	ダクトの種類	高圧1ダクト 高圧2ダクト										
設 備 自 動 制 御	ダクトの工法	アングルフランジ工法										
	ダクトの材料	亜鉛鉄板製 普通鋼板製										
	排煙口	1) 形状 スリットフェース形 パネル形 ダンパー形 2) 排煙口の開放 手動(機械式 電気式) 煙感知器連動 3) 復帰装置 手元復帰式(手動式 電気式) 遠方復帰式 4) ダンパー本体及び操作箱との渡り配線は本工事とし、それ以降の制御配管配線は別途工事とする。										
	保温	床下及び暗渠内の保温 不要 必要(図示) 図面による。										
衛 生 器 具 設 備	小便器用節水装置	電気供給方式 A.C電源 乾電池 水流発電充電電池										
	自動水栓	電気供給方式 A.C電源 乾電池 水流発電充電電池										
	大便器用洗浄弁	電気供給方式 無し 有り										
	手洗器	電気供給方式 無し 有り										
給 水 設 備	大便器用洗浄弁	操作方式 手動式 電気閉閉式(センサー式 タッチスイッチ式)										
	水石けん入れ	手洗器一体型 手洗器分離型										
	身障者用器具	1) 大便器洗浄弁 センサー式 タッチスイッチ式 レバー式 2) 洗面器の水栓は自動水栓とする。										
	給水方式	水道直結方式 高置タンク方式 増圧ポンプ方式(水道用直結加圧形ポンプユニット) ポンプ直送方式(小型給水ポンプユニット)										
給 水 配 管	配管材料 (図面特記部分は除く)	一般配管 ステンレス鋼管(SUS304) (呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合) ビニル管(H:V.P) ポリ粉末ライニング鋼管(SGP-P.B、SGP-F.P.B) 塩ビライニング鋼管(SGP-V.A、SGP-F.V.A)										
	地中配管[屋内]	ステンレス鋼管(SUS316) (呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合) 水道用ポリエチレン二層管(50以下)(2種 1種) (ポリエチレン管の接合方法は 電気融着 メカニカル) ビニル管(H:V.P) ポリ粉末ライニング鋼管(SGP-P.D、SGP-F.P.D) 塩ビライニング鋼管(SGP-V.D、SGP-F.V.D)										
	地中配管[屋外]	ステンレス鋼管(SUS316) (呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合) 水道用ポリエチレン二層管(50以下)(2種 1種) ビニル管(H:V.P) ポリ粉末ライニング鋼管(SGP-P.D、SGP-F.P.D) 塩ビライニング鋼管(SGP-V.D、SGP-F.V.D) 水道配水用ポリエチレン管(50以上)(P.E)										
	緊急遮断弁装置	要 不要 駆動方式 電気式 機械式										
量水器	現地表示式(直読式) 遠隔表示式											

給 水 設 備	水栓柱	合成樹脂製 (70x70x1300H) ステンレス製 アルミニウム合金製 特記なき場合、水栓取付け高さは約600とする。	
	管の埋設深さ	1) 一般敷地 300mm 2) 構内車両通路 600mm 3) 寒冷地では凍結深度以上とする。	
	加入金・負担金	不要 必要(別途 本工事)	
	本管引込工事	本工事 別途工事	
排 水 設 備	排水方式	汚水と雑排水 [屋内] 分流式 合流式 汚水・雑排水と雨水[屋外] 分流式 合流式 ポンプ排水 有り(雑排水 汚水 雨水 湧水 浄化槽2次側) なし	
	放流式	汚水 直放流下水管 浄化槽 雑排水 直放流下水管 浄化槽 雨水ポンプアップ 直放流下水管 雨水側溝 別途樹・側溝 湧水ポンプアップ 直放流下水管 雨水側溝 雨水樹	
	配管材料 (図面特記部分は除く)	排水用塩ビライニング鋼管 鋼管(SGP.W)(ねじ接合 MDジョイントによる接合) ビニル管(V.P) 耐火二層管 屋内汚水排水管 排水用塩ビライニング鋼管 ビニル管(V.P) R.F-V.P 耐火二層管	
	通気管	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(R.F-V.P) 鋼管(SGP.W)(ねじ接合 MDジョイントによる接合) ビニル管(V.P) 耐火二層管	
給 湯 設 備	地中配管[屋内]	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(REP-V.U) リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管(R.S-V.U) リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(R.F-V.P) ビニル管(V.P) ビニル管(V.U)	
	地中配管[屋外]	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(REP-V.U) リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管(R.S-V.U) ビニル管(V.P) ビニル管(V.U) コンクリート管	
	鋼管類のポンプアップ排水用の配管は、塩ビライニング鋼管(SGP-V.A、SGP-F.V.A) (地中配管はSGP-V.D、SGP-F.V.D)とし、継手はフランジ又はハウジング形継手とする。		
	滴水試験継手	必要(図示箇所に取付ける) 不要	
消 火 設 備	負担金	不要 必要(別途 本工事)	
	本管接続工事	本工事 別途工事	
	給湯方式	中央式 局所式	
	配管材料	鋼管(壁又は床埋設をする場合は、保温付被覆鋼管を使用してもよい。) ステンレス鋼管 耐熱性塩ビライニング鋼管 保温付き被覆鋼管	
ガ ス 設 備	保温	ガス湯沸器の排気筒の隠蔽箇所の保温は、標準仕様書第2編3.1.5の表2.3.5による。	
	消火設備の種類	屋内消火栓 スプリンクラー 泡消火 不活性ガス消火(連結送水管	
	表示灯	屋内消火栓箱には、消火ポンプ運転表示灯取付用口を設ける。	
	配管材料 (図面特記部分は除く)	一般配管 配管用炭素鋼管(白) 圧力配管用炭素鋼管(白) 地中配管 消火用ポリエチレン管(P.E) 屋内外地中配管 外面被覆鋼管(SGP-V.S)	
給 水 配 管	保温	消火用充水タンクの保温を 施工する(膨張タンクによる) 施工しない 消火用呼吸タンクの保温を 施工しない 施工する(膨張タンクによる) 屋外露出管の保温を 施工しない 施工する(給水管の保温仕様に準ずる) 屋内露出管の保温を 施工しない 施工する(給水管の保温仕様に準ずる) トレンチ内の保温を 施工しない 施工する(給水管の保温仕様に準ずる)	
	ガスの種類	都市ガス (発熱量 45,000kJ/N m3 KJ/N m3) 液化石油ガス (50kg 本立 20kg 本立)	
	ガスメーター	親メーター 貸与品 購入 子メーター 購入 貸与品 計量方式(直読式 バルス式)	
	配管材料 (図面特記部分は除く)	一般配管 配管用炭素鋼管(白) 屋内外地中配管 ポリエチレン被覆鋼管 ガス用ポリエチレン管	
設 備	都市ガスの場合は、供給者仕様による。		
	地中埋設管の接合法	S.G.M工法 ネジ工法 P.E工法	
	ビット内施工法	溶接工法	
	負担金	不要 必要(別途 本工事)	
本管接続工事	本工事 別途工事		
設 備 井	掘削工法	バーカッション式 ロータリー式 ダウンザホールハンマー式	
	ケーシング材質	深度 () m 配管用炭素鋼管(黒管) 配管用ステンレス鋼管	

井 設 備	掘削工法	回転振動式 ロータリー式 ロータリーバーカッション式 ダウンザホールハンマー式	
	厨房機器	安全装置の適用は図面による。	
浄 化 槽 設 備	形式	ユニット形 現場施工形	
	処理方法	小規模合併処理(別紙参照) 合併処理(別紙参照)	
医 療 カ ス		図面による。	

そ の 他	コア抜き (ダイトドリ明け)	鉄筋探査機により探査し鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。 参考メーカー 日本無機機 ハンディサーチRCレーダー N.J.-85型同等品	
	校正記録	試験機器類の校正記録を提出する。	
	交通誘導員	機器類搬入時、撤去材搬出時、外部掘削時に配置する。	
	保安器材	カラーコーン、コーンウェイト、コーンバーにて囲いながら掘削する。	
鉄板敷き	1,524x6,096x厚22mm		

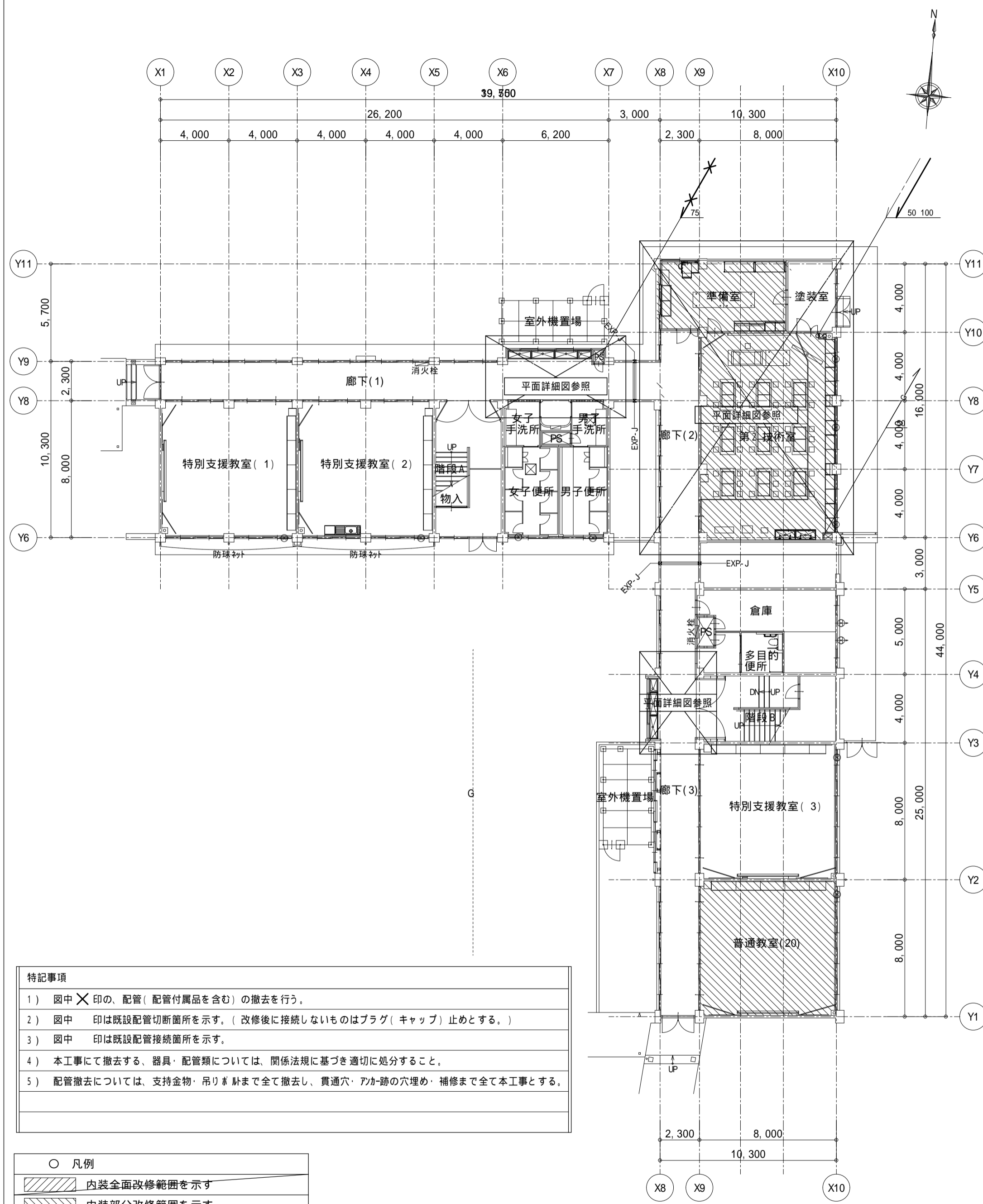
別表 付属品・予備品

工具箱(ドライバー、モンキーレンチ、組スパー、ハンマー)	マンホールフック	パイプレンチ	ポンプブライヤー	ラバーカップ(大、小)
イーゼルキャビネット	箱	キーボックス		

盤類予備品(ランプ及びヒューズの100%)

試験・検査

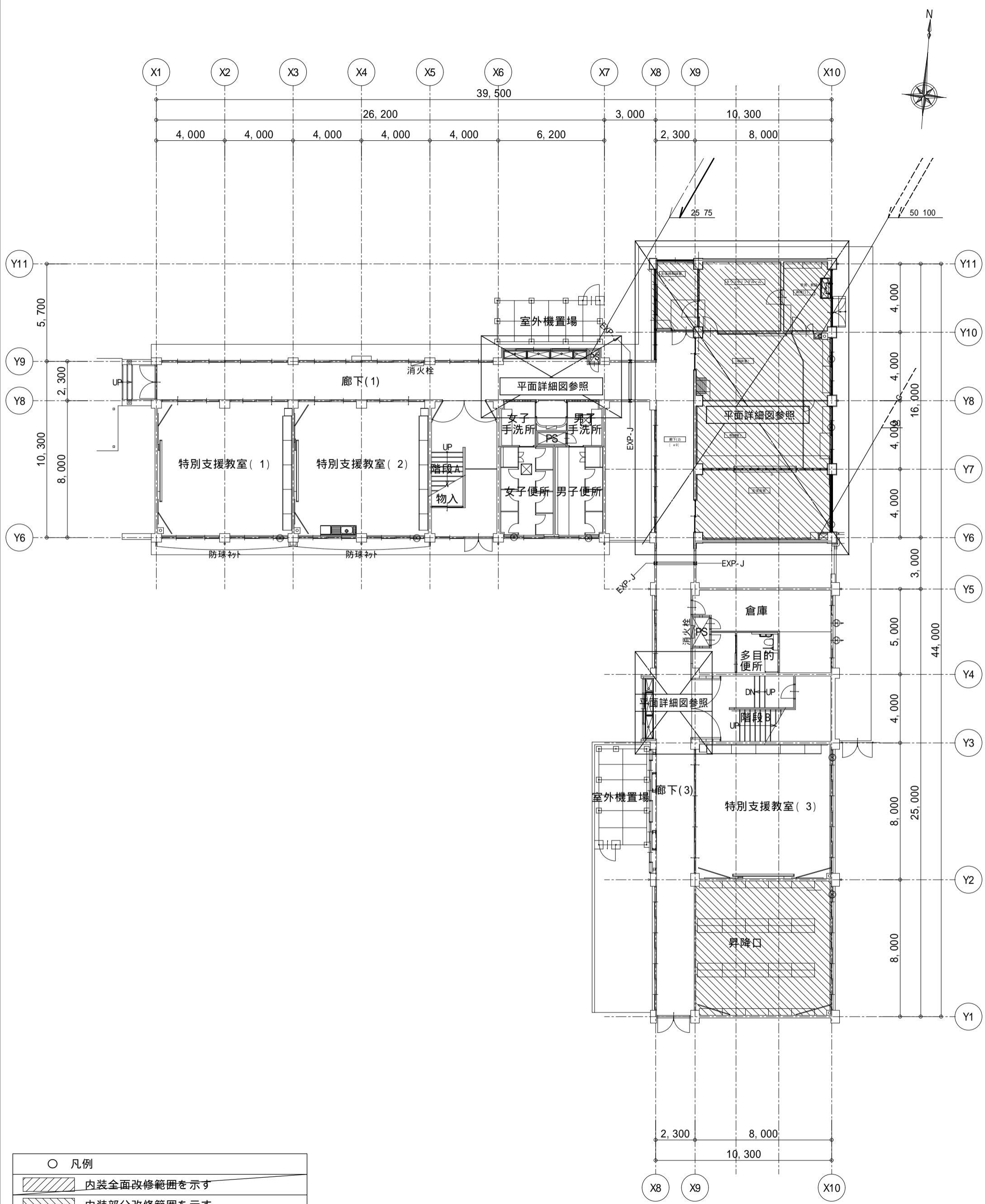
水圧試験	排水滴水試験	排水通水試験	風量測定	吹出口温度測定
気密試験	点火試験	機器類動作試験	絶縁試験	
騒音測定	振動測定	水質検査	アンカー引張試験	



- 特記事項**
- 1) 図中 X印の、配管(配管付属品を含む)の撤去を行う。
 - 2) 図中 印は既設配管切断箇所を示す。(改修後に接続しないものはプラグ(キャップ)止めとする。)
 - 3) 図中 印は既設配管接続箇所を示す。
 - 4) 本工事にて撤去する、器具・配管類については、関係法規に基づき適切に処分すること。
 - 5) 配管撤去については、支持金物・吊り材まで全て撤去し、貫通穴・フカ跡の穴埋め・補修まで全て本工事とする。

○ 凡例

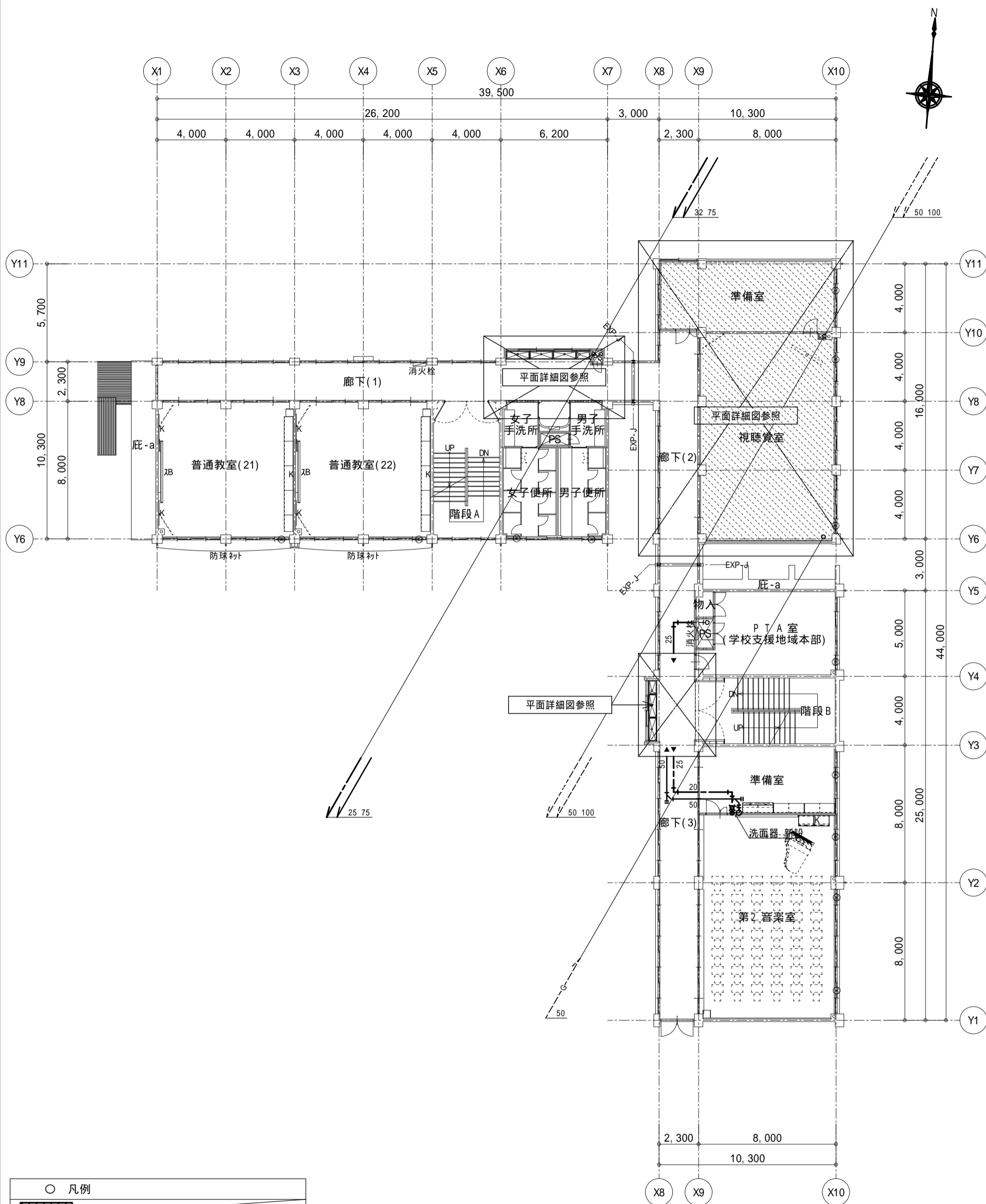
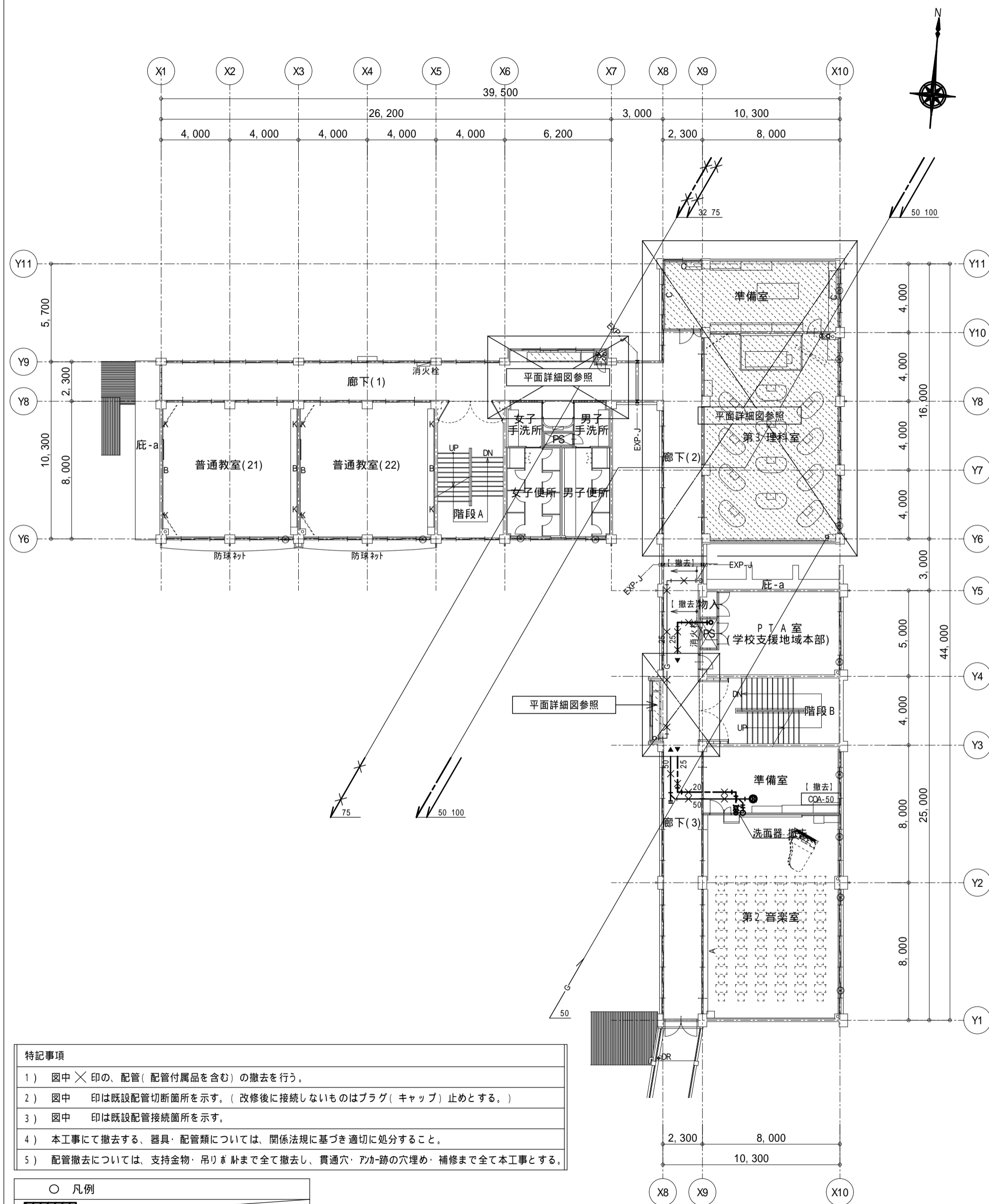
	内装全面改修範囲を示す
	内装部分改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す



○ 凡例

	内装全面改修範囲を示す
	内装部分改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す

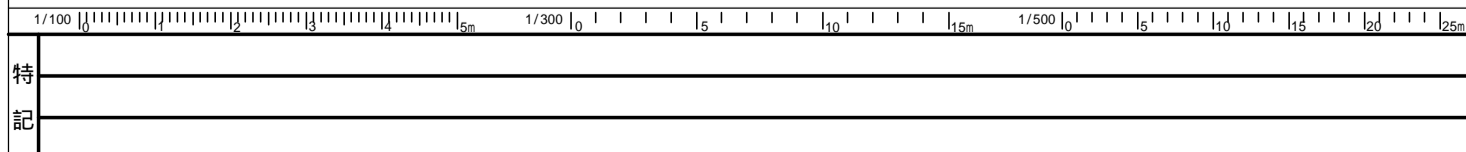
特記	1/100	1/300	1/50	1/25	1/10	1/5	1/2.5	1/1.5	1/1	1/0.5	1/0.25	1/0.125	1/0.0625
	株式会社山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也												
	設計	決	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番				
					東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3)	[新館棟] (現況・改修) 給排水衛生ガス設備 1階平面図	A2 1/200 A3 70.7%	M-03					




- 特記事項
- 1) 図中 × 印の、配管(配管付属品を含む)の撤去を行う。
 - 2) 図中 印は既設配管切断箇所を示す。(改修後に接続しないものはプラグ(キャップ)止めとする。)
 - 3) 図中 印は既設配管接続箇所を示す。
 - 4) 本工事にて撤去する、器具・配管類については、関係法規に基づき適切に処分すること。
 - 5) 配管撤去については、支持金物・吊り材・床まで全て撤去し、貫通穴・アケ跡の穴埋め・補修まで全て本工事とする。

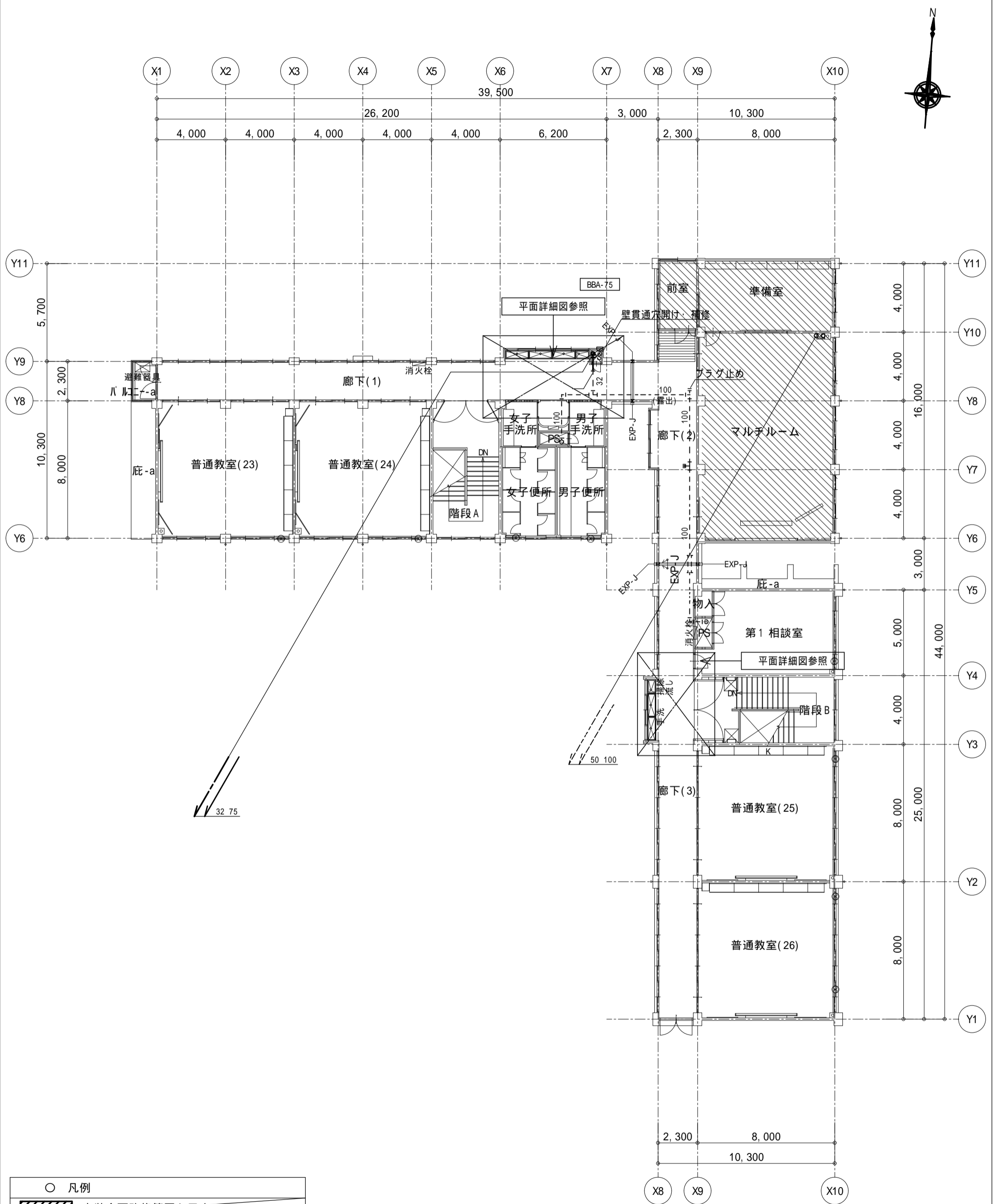
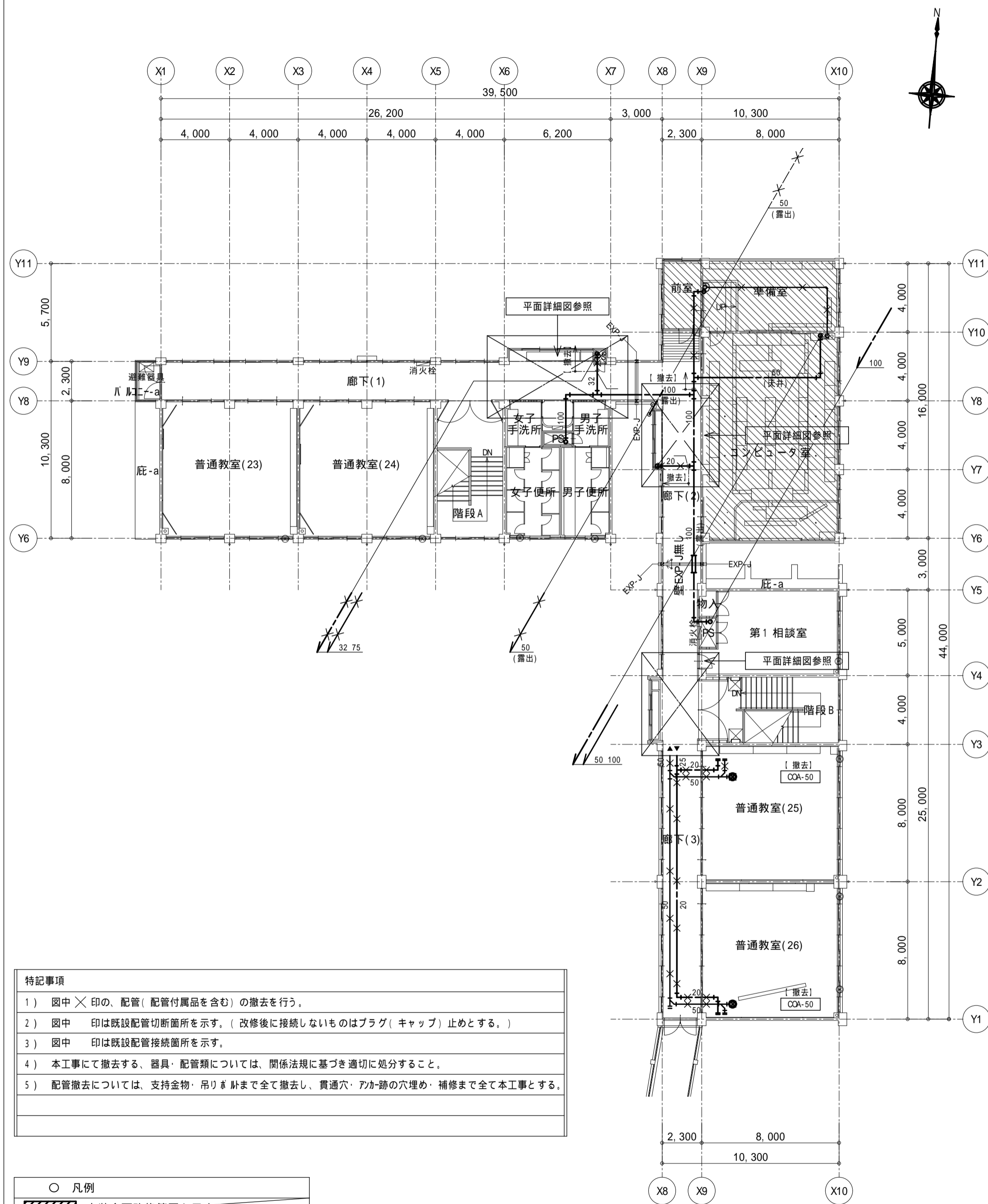
○ 凡例	
	内装全面改修範囲を示す
	内装部分改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す

○ 凡例	
	内装全面改修範囲を示す
	内装部分改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す




株式会社山崎設計
 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号
 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也

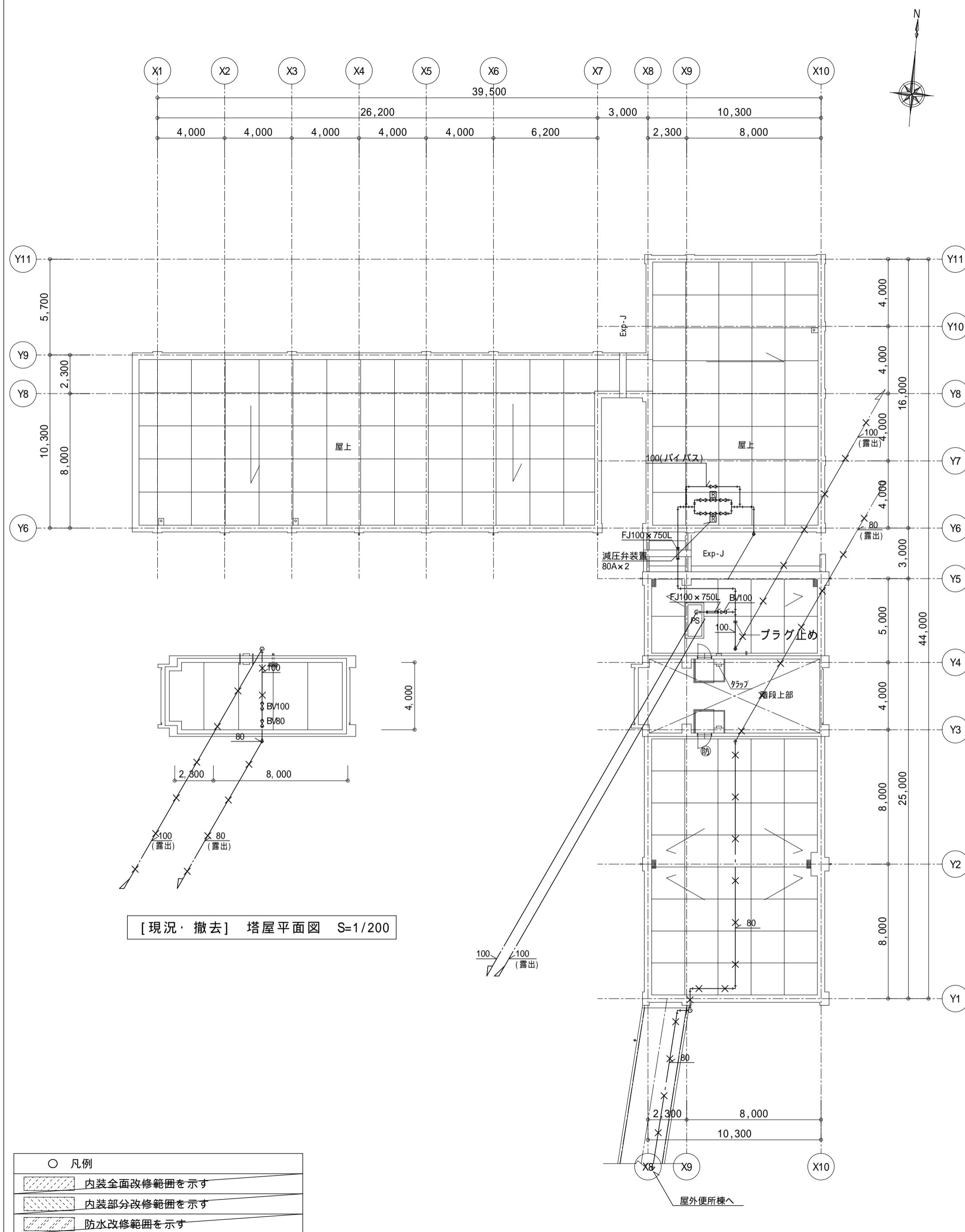
特記	設計	決	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番
	設計番号	設計年度				東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3)	[新館棟] (現況・改修) 給排水衛生ガス設備 2階平面図	A2 1/200	M-04
	令和 年 月							A3 70.7%	



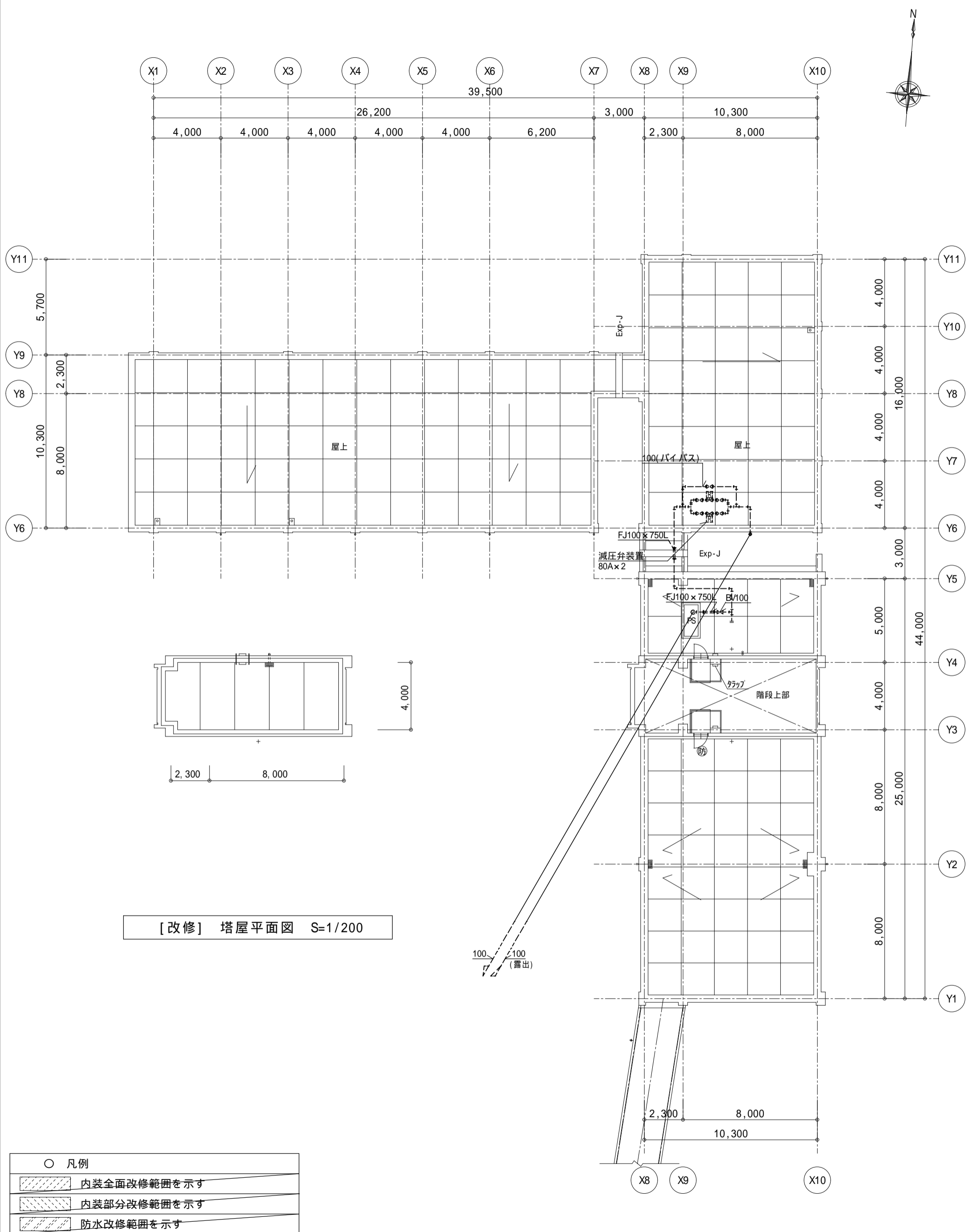
- 特記事項
- 1) 図中 × 印の、配管(配管付属品を含む)の撤去を行う。
 - 2) 図中 印は既設配管切断箇所を示す。(改修後に接続しないものはプラグ(キャップ)止めとする。)
 - 3) 図中 印は既設配管接続箇所を示す。
 - 4) 本工事にて撤去する、器具・配管類については、関係法規に基づき適切に処分すること。
 - 5) 配管撤去については、支持金物・吊り金物まで全て撤去し、貫通穴・アカ跡の穴埋め・補修まで全て本工事とする。

○ 凡例
内装全面改修範囲を示す
内装部分改修範囲を示す
防水改修範囲を示す

○ 凡例
内装全面改修範囲を示す
内装部分改修範囲を示す
防水改修範囲を示す



[現況・撤去] 塔屋平面図 S=1/200



[改修] 塔屋平面図 S=1/200

○ 凡例

	内装全面改修範囲を示す
	内装部分改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す

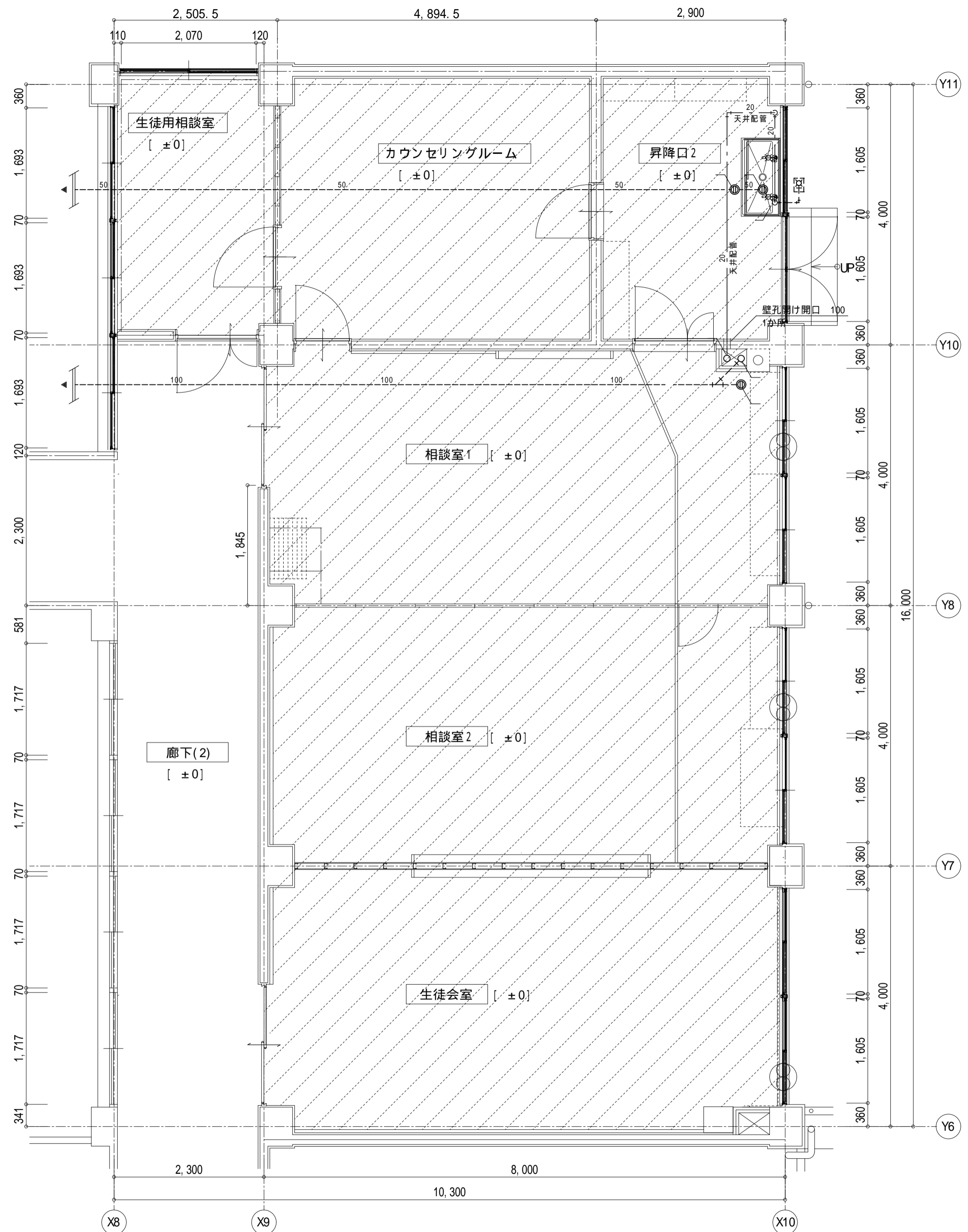
○ 凡例

	内装全面改修範囲を示す
	内装部分改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す

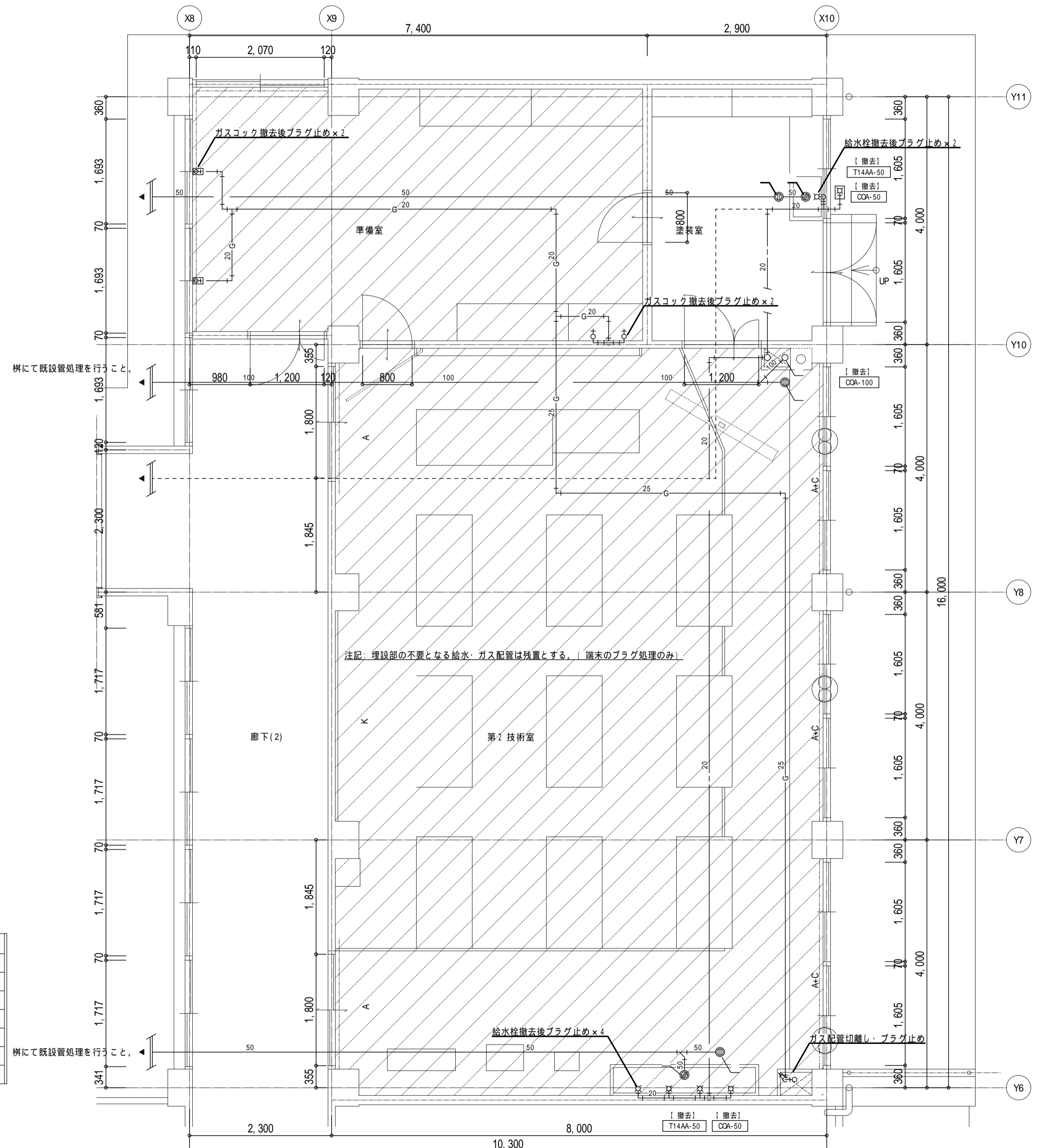
特記	1/100	1/300	1/50	1/10	1/5	1/2.5	1/1.5	1/1.2	1/1.1	1/1.0	1/0.9	1/0.8	1/0.7	1/0.6	1/0.5	1/0.4	1/0.3	1/0.2	1/0.1
	株式会社山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也 設計番号 設計年度 令和 年 月																		
設計	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番												
決				東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3)	[新館棟] (現況・改修) 給排水衛生ガス設備 R階平面図	A2 1/200 A3 70.7%	M-06												

衛生器具リスト


器具名	仕様	参考品番	付属品	電源	消費電力 (W)	1 階			2 階			3 階			合計
						廊下 手洗い 便所前	廊下 手洗い 階段前	昇降口2	音楽 準備室	廊下 手洗い 便所前	廊下 手洗い 階段前	廊下 手洗い 便所前	廊下 手洗い 階段前		
洗面器	単水栓	L210C	TLG04101J, TLDP2105J, TL4CFU, TL250D						1						1
給水栓	立型、泡沫タイプ	TK605FR				6	4			6	4	6	4		30
給水栓	横型	T23BNR13C				1	1	2		1	1	1	1		8
化粧鏡	450 × 600	YM560F							1						1

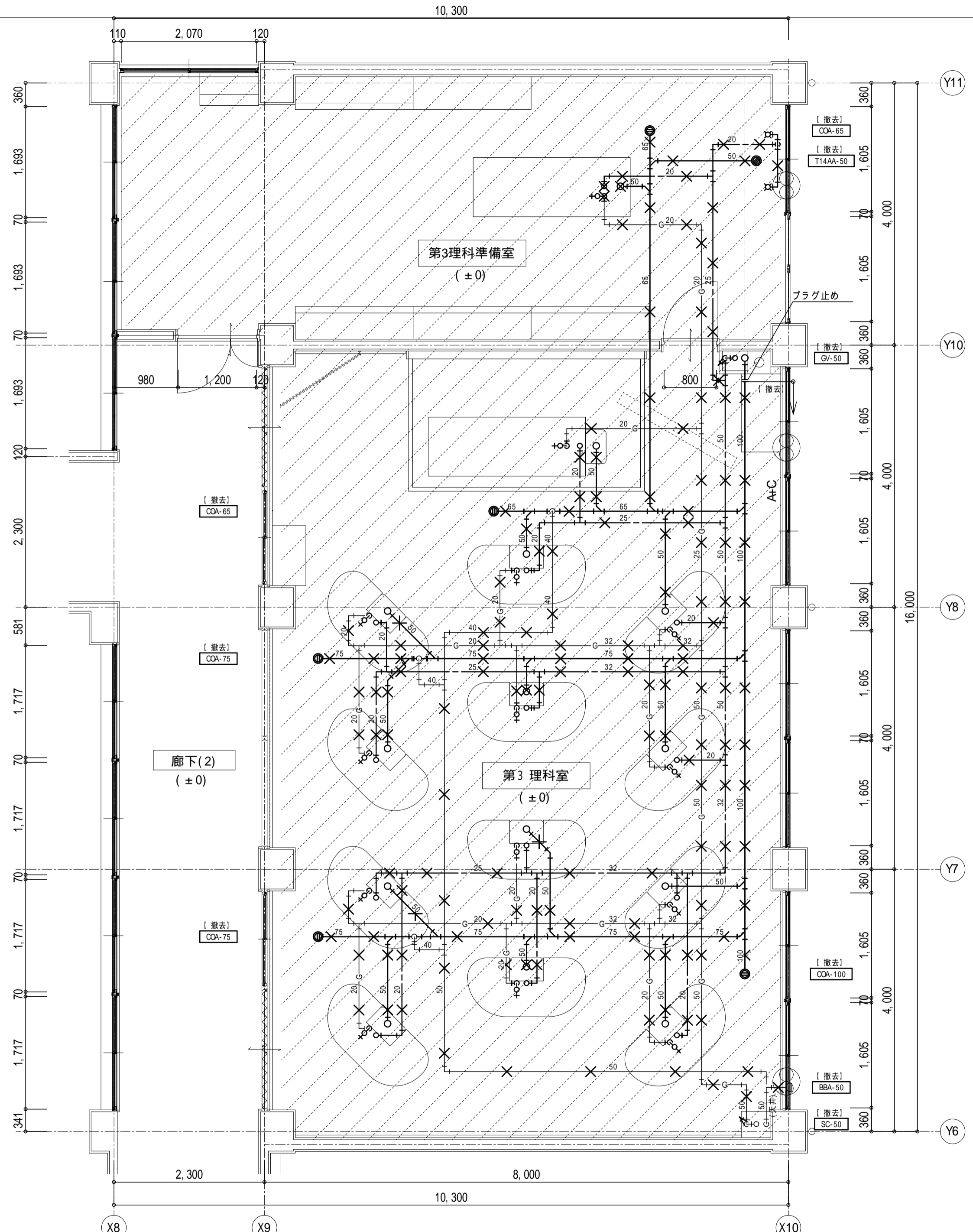


特記事項	
1)	新設配管に伴う、スラブはつり・復旧については建築工事とする。但し、配管立上げに伴うコア抜きは本工事とする。
2)	図中の 印は、既設配管への接続箇所をしめす。
3)	図中の 印は、貫通穴明け・補修箇所を示す。
4)	配管施工に伴う躯体貫通については、極力既設貫通穴を利用し新規貫通を行う場合には、鉄筋探査を行い配筋を切断しない位置を貫通すること。ただし、梁・耐力壁等の構造体の貫通は不可とする。
5)	躯体貫通には、ダイヤモンドカッターを使用すること。




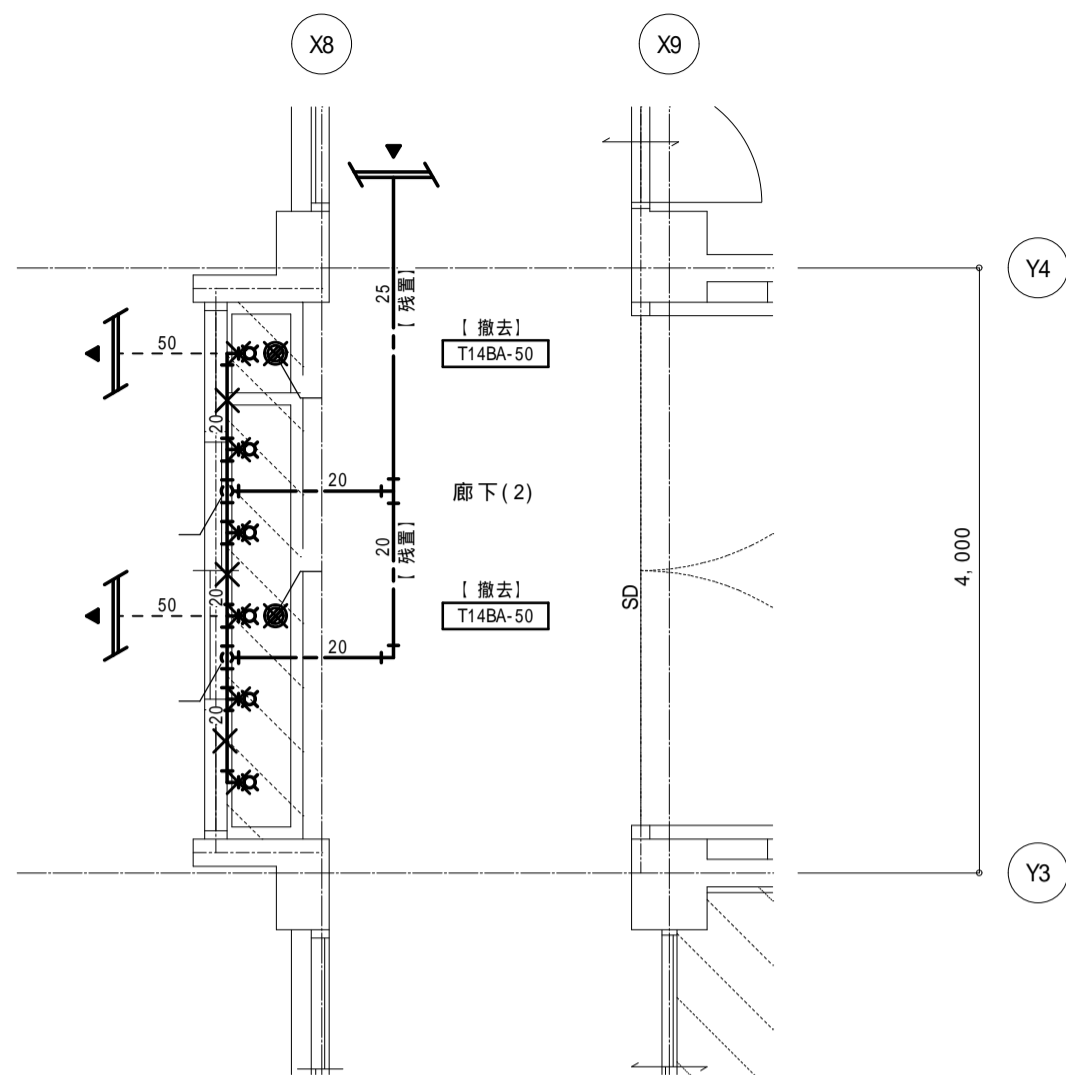
撤去機器リスト		
部屋名 1階 第2 理科室		
機器名称	仕様	個数
給水栓		5
ガスコック		4
散水栓		1
流し台	【 建築工事】	1

特記事項	
1)	図中 × 印及び建物内( 部) の、器具・配管(配管付属品を含む)の撤去を行う。屋内埋設の排水管は除く。
2)	図中 印は既設配管切断箇所を示す。(改修後に接続しないものはプラグ(キャップ)止めとする。)
3)	屋内配管・器具の撤去に伴う、スラブ(壁)はつり・復旧は建築工事とする。
4)	本工事にて撤去する、器具・配管類については、関係法規に基づき適切に処分すること。
5)	配管撤去については、支持金物・吊り材まで全て撤去し、貫通穴・アケ跡の穴埋め・補修まで全て本工事とする。



撤去機器リスト		
部屋名 1階 第2理科室		
機器名称	仕様	個数
給水栓		16
ガスコック		14
理科実験台	【建築工事】	14

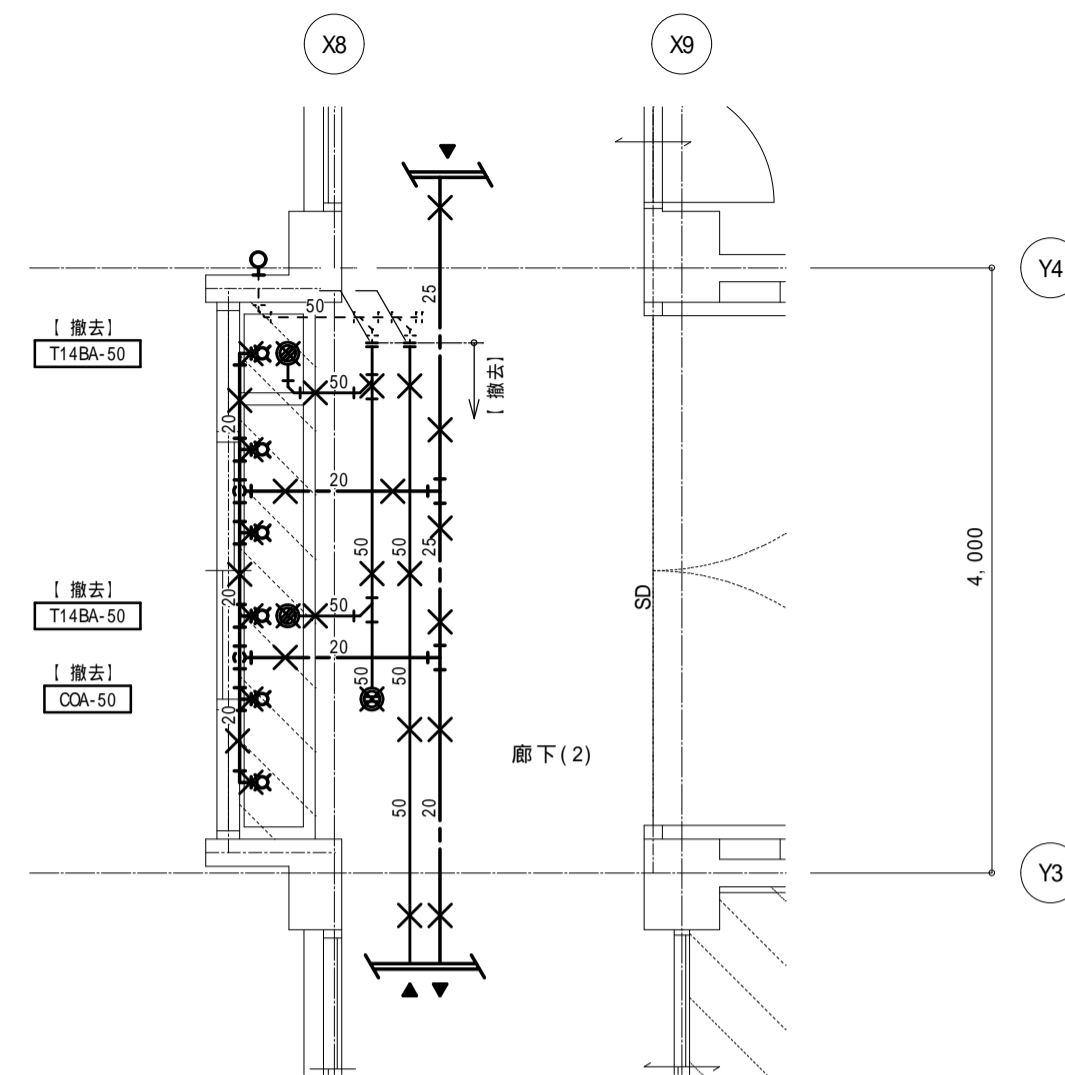
- 特記事項
- 1) 図中 × 印及び建物内( 部) の、器具・配管(配管付属品を含む)の撤去を行う。 屋内埋設の排水管は除く
 - 2) 図中 印は既設配管切断箇所を示す。(改修後に接続しないものはプラグ(キャップ)止めとする。)
 - 3) 屋内配管・器具の撤去に伴う、スラブ(壁) はつり・復旧は建築工事とする。
 - 4) 本工事にて撤去する、器具・配管類については、関係法規に基づき適切に処分すること。
 - 5) 配管撤去については、支持金物・吊り筋床まで全て撤去し、貫通穴・アカ跡の穴埋め・補修まで全て本工事とする。



現況
1階廊下手洗い平面詳細図 S=1/50

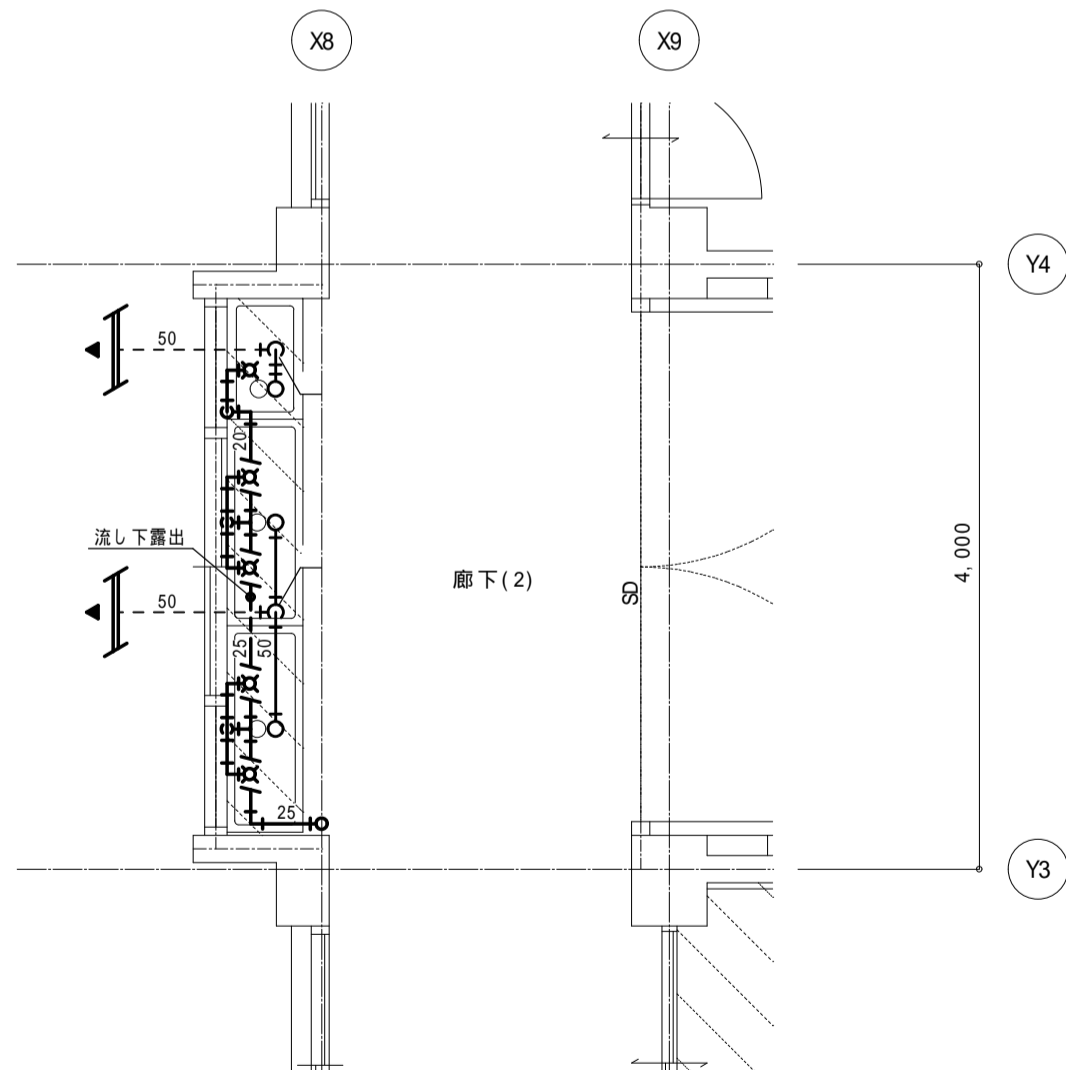
撤去機器リスト		
機器名称	仕様	個数
給水栓		6

特記事項	
1)	図中×印及び建物内(斜線部)の、器具・配管(配管付属品を含む)の撤去を行う。
2)	図中 印は既設配管切断箇所を示す。(改修後に接続しないものはプラグ(キャップ)止めとする。)
3)	屋内配管・器具の撤去に伴う、スラブ(壁)はつり・復旧は建築工事とする。
4)	本工事にて撤去する、器具・配管類については、関係法規に基づき適切に処分すること。
5)	配管撤去については、支持金物・吊り材まで全て撤去し、貫通穴・アカ跡の穴埋め・補修まで全て本工事とする。
6)	図中の給水・ガス配管は二重床内コロガシ配管とする。



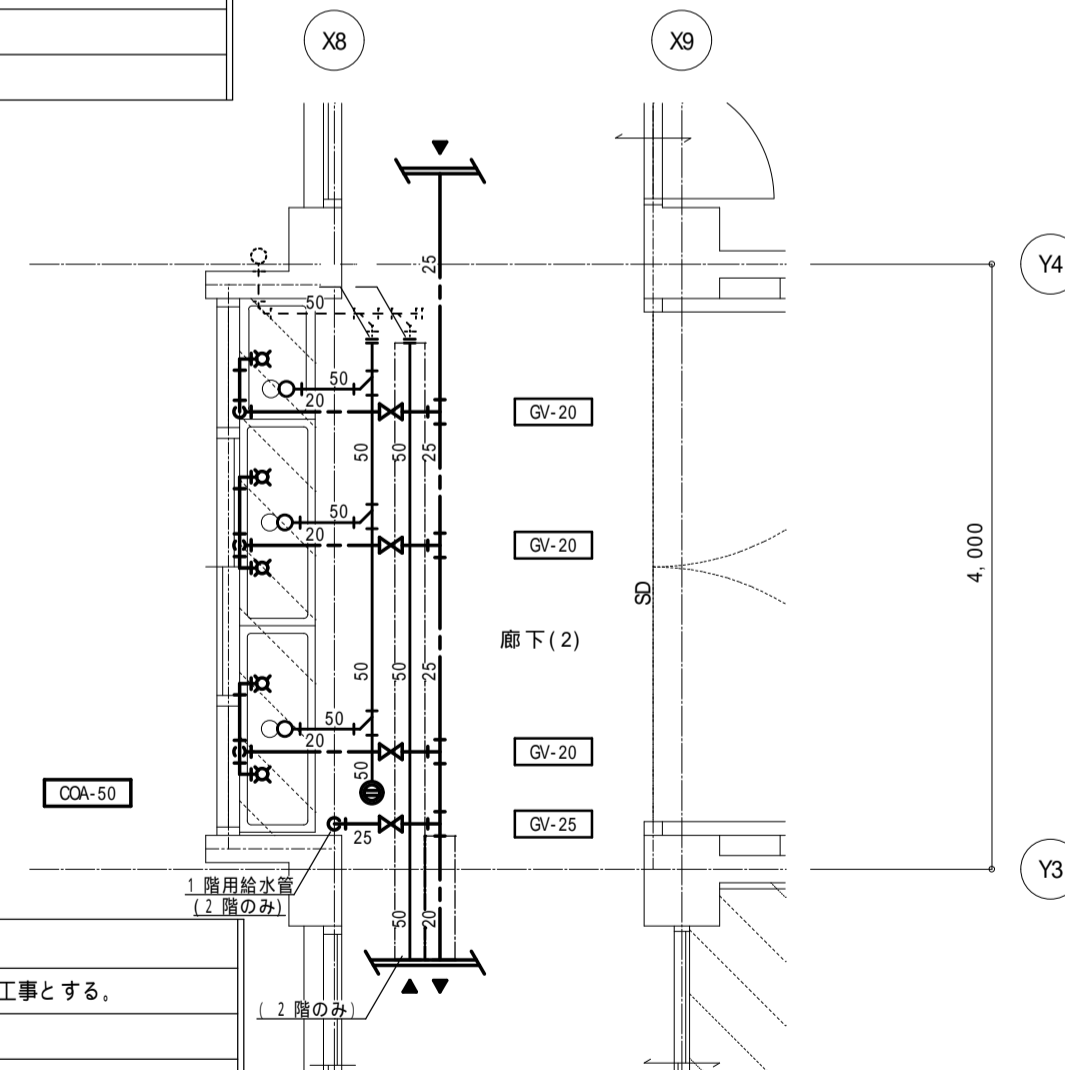
注: 廊下給排水管は露出配管とする。
現況
2・3階廊下手洗い平面詳細図 S=1/50

撤去機器リスト		
機器名称	仕様	個数
給水栓		6



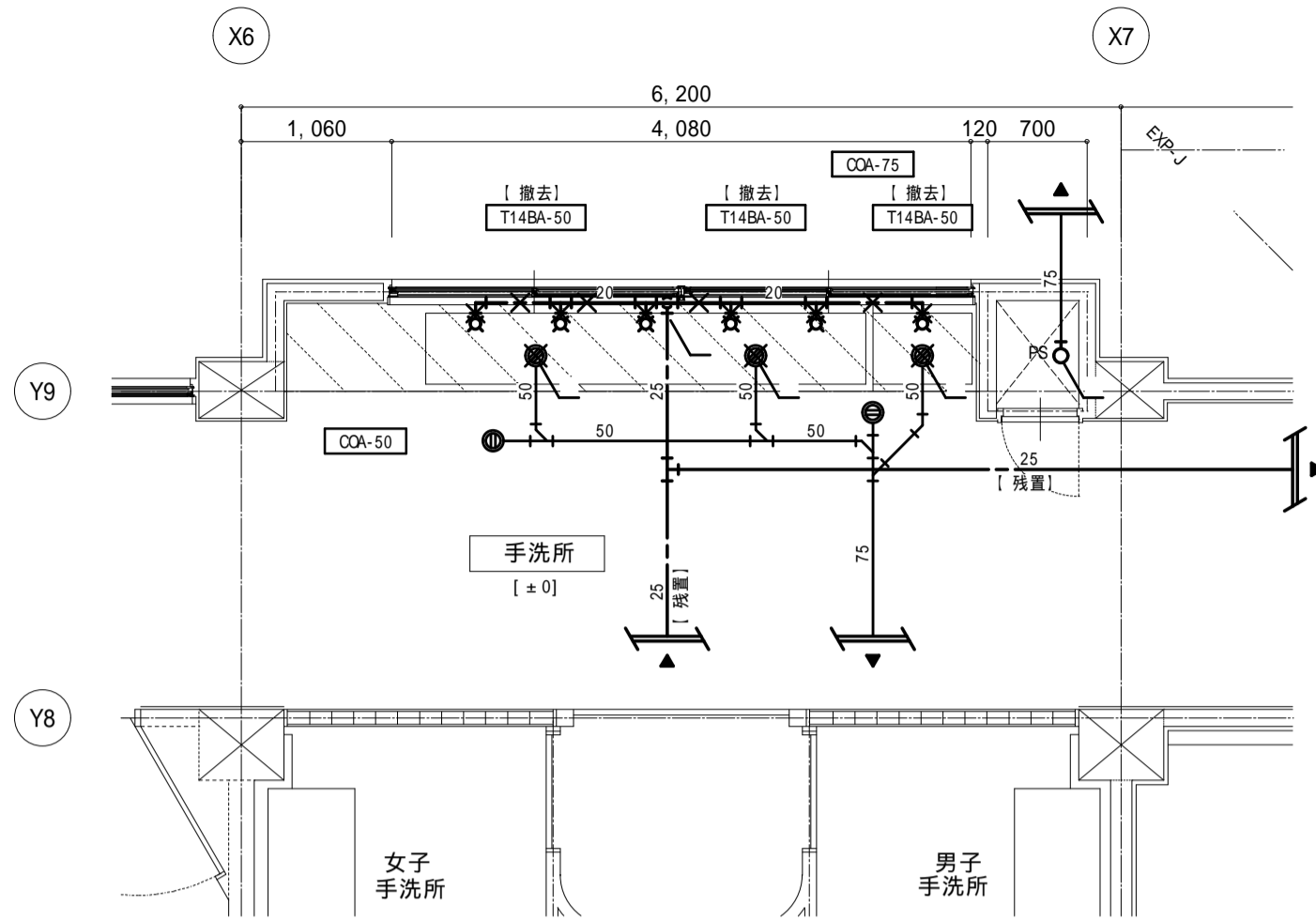
改修
1階廊下手洗い平面詳細図 S=1/50

特記事項	
1)	新設配管に伴う、スラブはつり・復旧については建築工事とする。但し、配管立上げに伴うコア抜きは本工事とする。
2)	図中の 印は、既設配管への接続箇所をしめす。
3)	図中の印は、貫通穴明け・補修箇所を示す。
4)	配管施工に伴う躯体貫通については、極力既設貫通穴を利用し新規貫通を行う場合には、鉄筋探査を行い配筋を切断しない位置を貫通すること。ただし、梁・耐力壁等の構造体の貫通は不可とする。
5)	躯体貫通には、ダイヤモンドカッターを使用すること。



注: 廊下給排水管は露出配管とする。
改修
2・3階廊下手洗い平面詳細図 S=1/50

スラブ貫通 穴明け・補修 リスト		
器具接続用立上り管のスラブ貫通を示す。		
口径	仕様	個数
50	給水管(〜25A)	3
100	給水管、排水管(〜50A)	3



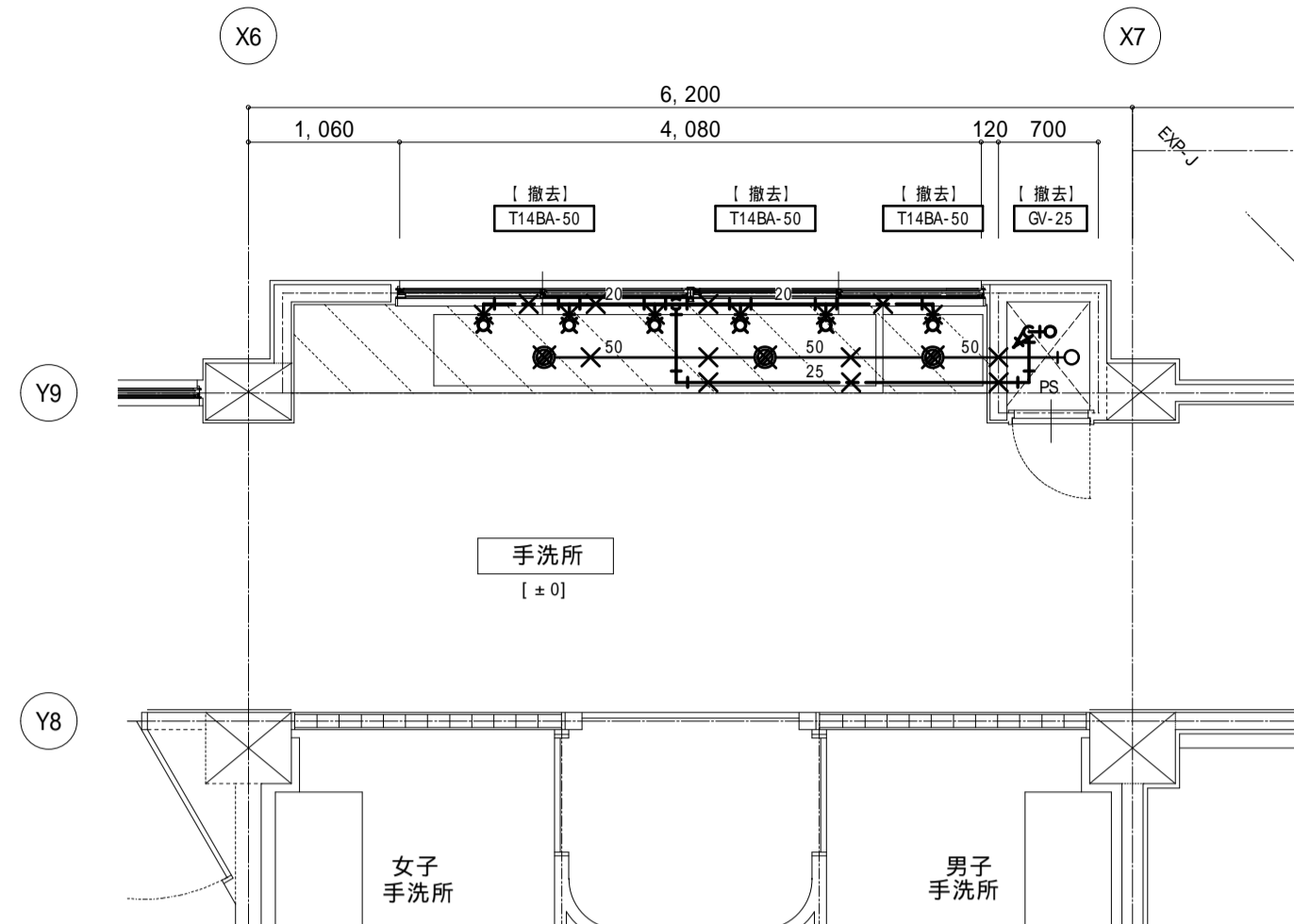
現況

1階廊下手洗い平面詳細図 S=1/50

撤去機器リスト		
部屋名	2階 手洗所	
機器名称	仕様	個数
給水栓		6

特記事項

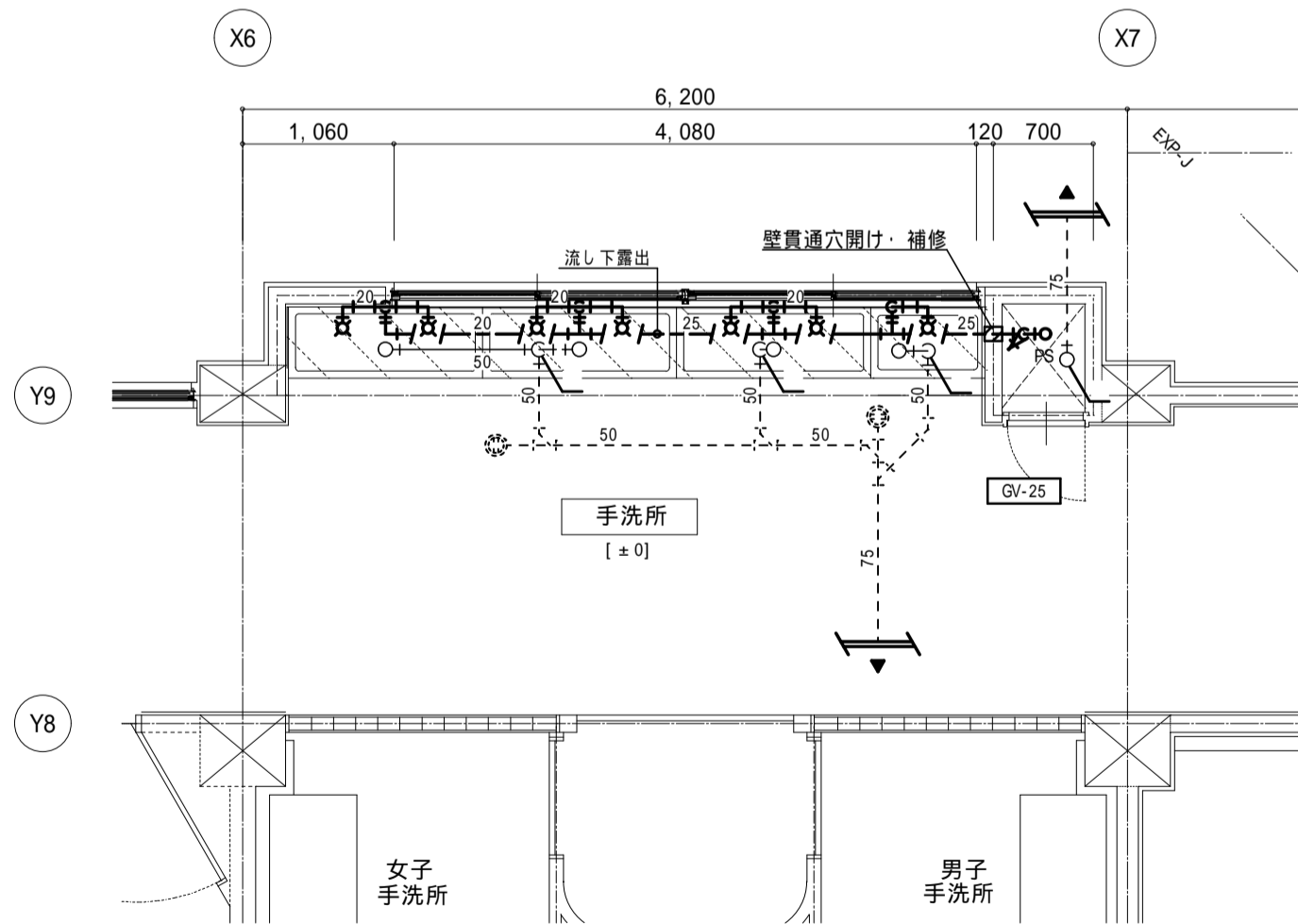
- 1) 図中 × 印及び建物内(斜線部)の、器具・配管(配管付属品を含む)の撤去を行う。
- 2) 図中 印は既設配管切断箇所を示す。(改修後に接続しないものはプラグ(キャップ)止めとする。)
- 3) 屋内配管・器具の撤去に伴う、スラブ(壁)はつり・復旧は建築工事とする。
- 4) 本工事にて撤去する、器具・配管類については、関係法規に基づき適切に処分すること。
- 5) 配管撤去については、支持金物・吊り材まで全て撤去し、貫通穴・アカ跡の穴埋め・補修まで全て本工事とする。
- 6) 図中の給水・ガス配管は二重床内コロガシ配管とする。



現況

2・3階廊下手洗い平面詳細図 S=1/50

撤去機器リスト		
部屋名	2階・3階 手洗所	
機器名称	仕様	個数
給水栓		6

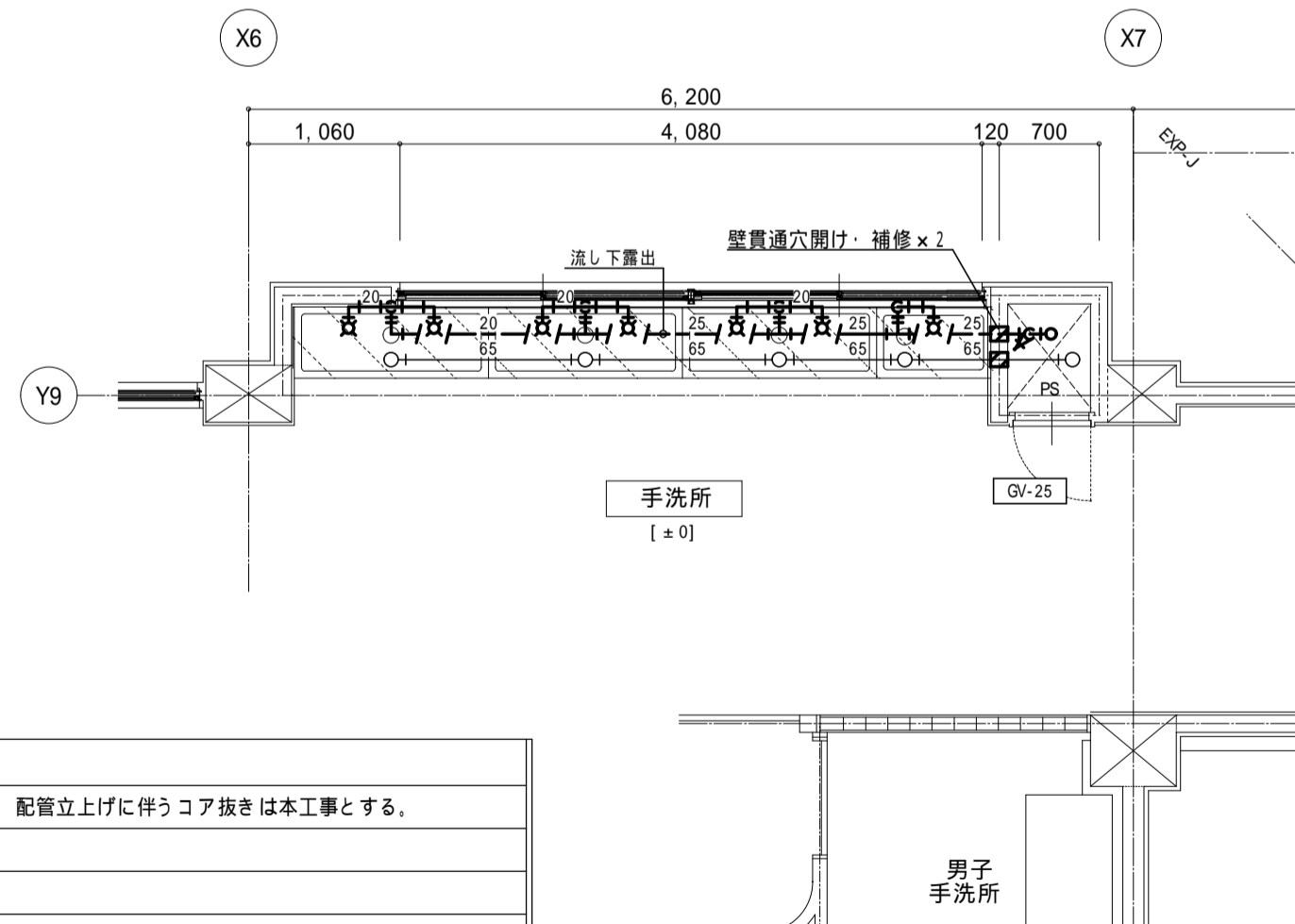


改修

1階廊下手洗い平面詳細図 S=1/50

特記事項

- 1) 新設配管に伴う、スラブはつり・復旧については建築工事とする。但し、配管立上げに伴うコア抜きは本工事とする。
- 2) 図中の 印は、既設配管への接続箇所をしめす。
- 3) 図中の 印は、貫通穴開け・補修箇所を示す。
- 4) 配管施工に伴う躯体貫通については、極力既設貫通穴を利用し新規貫通を行う場合には、鉄筋探査を行い配筋を切断しない位置を貫通すること。ただし、梁・耐力壁等の構造体の貫通は不可とする。
- 5) 躯体貫通には、ダイヤモンドカッターを使用すること。



改修

2・3階廊下手洗い平面詳細図 S=1/50

スラブ貫通 穴開け・補修 リスト		
器具接続用立上り管のスラブ貫通を示す。		
口径	仕様	個数
50	給水管(〜25A)	
100	給水管、排水管(〜50A)	4



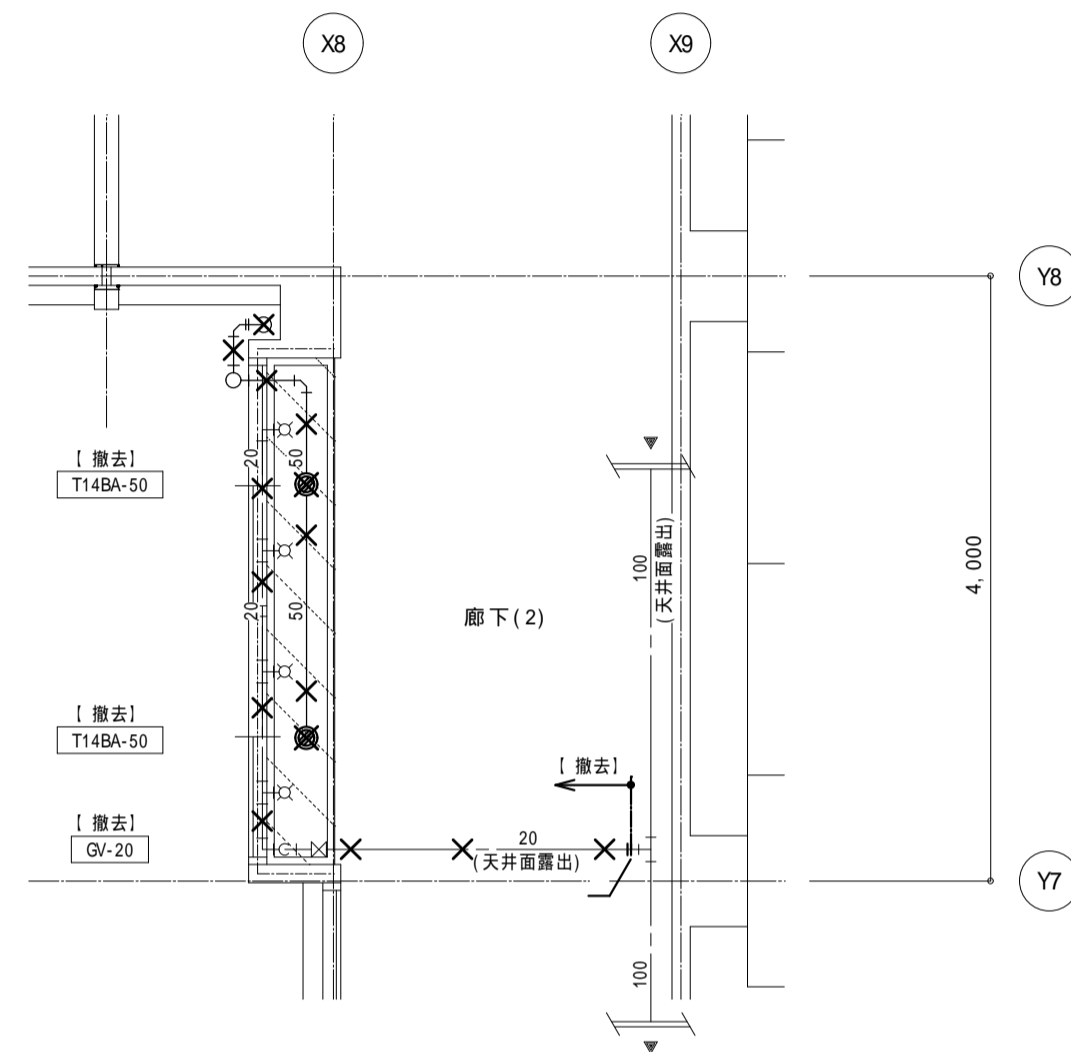
特記

株式会社山崎設計
 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号
 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也
 設計番号 設計年度
 令和 年 月

設計 決
 課長 係長 係
 工事名

東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3)

図名
 [新館棟] (現況・改修)
 給排水衛生設備 1～3階廊下手洗い詳細図2
 縮尺
 A2 1/50
 A3 70.7%
 図番
 M-12



撤去機器リスト		
部屋名 3階 手洗所		
機器名称	仕様	個数
給水栓		4

現況
3階 廊下手洗い 平面詳細図 S=1/50

特記事項
1) 図中 X印及び建物内(斜線部)の、器具・配管(配管付属品を含む)の撤去を行う。
2) 図中 印は既設配管切断箇所を示す。(改修後に接続しないものはプラグ(キャップ)止めとする。)
3) 屋内配管・器具の撤去に伴う、スラブ(壁)はつり・復旧は建築工事とする。
4) 本工事にて撤去する、器具・配管類については、関係法規に基づき適切に処分すること。
5) 配管撤去については、支持金物・吊り金物まで全て撤去し、貫通穴・アケ跡の穴埋め・補修まで全て本工事とする。
6) 図中の給水・ガス配管は二重床内コロガシ配管とする。

機器表

記号	名称	型式	冷房能力 (KW/h)	暖房能力 (KW/h)	圧縮電動機 (KW)	送風電動機 (KW)	電源 (V)	消費電力 (W)		本体寸法 (mm) W x D x H	製品重量 (kg)	冷媒管 (m/m)	運転電流 MAX (A)	燃料 (KW) 冷房	燃料 (KW) 暖房	台数	設置場所	備考 参考品番
								冷房	暖房									
ACP-1	パッケージ型ルームエアコン	壁かけ式	6.3	7.1	—	—	1 x 200V	1630	1630							1	1階 生徒用相談室	リモコンスイッチ共 予備フィルタ - 共
ACP-2	パッケージ型ルームエアコン	壁かけ式	5.6	6.3	—	—	1 x 100V	1500	1500							1	1階 カウンセリングルーム	リモコンスイッチ共 予備フィルタ - 共
ACP-3	パッケージ型ルームエアコン	天吊露出式	7.1	8.0	—	—	1 x 200V	1500	1500							1	1階 相談室1	リモコンスイッチ、 予備フィルタ - 共
ACP-4	パッケージ型ルームエアコン	天吊露出式	7.1	8.0	—	—	1 x 200V	1500	1500							1	1階 相談室2	リモコンスイッチ共 予備フィルタ - 共
ACP-5	パッケージ型ルームエアコン	天吊露出式	7.1	8.0	—	—	1 x 200V	1500	1500							1	1階 生徒会室	リモコンスイッチ、 予備フィルタ - 共
ACP-6	パッケージ型ルームエアコン	天吊露出式	7.1	8.0	—	—	1 x 200V	1500	1500							3	3階 マルチルーム	リモコンスイッチ、 予備フィルタ - 共

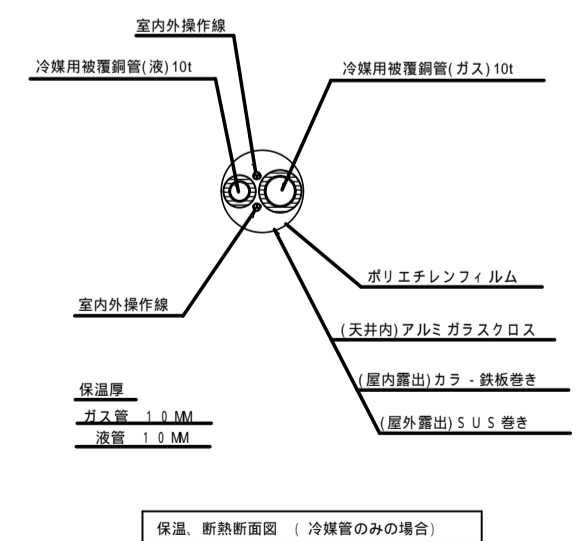
記号	名称	型式	羽根径 (mm)	送風量 (m³/h)	送風電動機 (W)											台数	設置場所	備考 参考品番
F-1	壁付換気扇	24時間換気対応	200	540	20.0											7	1階 相談室1・2	EX-20SQ4型
	窓枠取り付け格子タイプ			285	10.0												1階 生徒会室	フィルタ製缶ガ - 加 - P-20CVS4型
	電気シャッター - 付																1階 生徒用相談室	強弱スイッチ P-04SM2型 (電気工事業者に支給)
	強、弱スイッチ共																3階 マルチルーム (3台)	防虫網 P-20KSP5型
																		パネル開口寸法 300W 340H
																		化粧枠 P-20KAT
F-2	壁付換気扇	24時間換気対応	250	860	40.0											3	2階 視聴覚室 (2台)	EX-25SQ4型
	窓枠取り付け格子タイプ			445	14.0												2階 準備室	フィルタ製缶ガ - 加 - P-25CVS4型
	電気シャッター - 付																	強弱スイッチ P-04SM2型 (電気工事業者に支給)
	強、弱スイッチ共																	防虫網 P-25KSP5型
																		パネル開口寸法 350W 390H
																		化粧枠 P-25KAT
F-3	天井埋込形換気扇	24時間換気対応	150	330	46.0											1	1階 カウンセリングルーム	VD-20ZLX13-CS
	低騒音インテリア格子形			170	18.0													深型フード P-18VSO4 (防虫網付)
	強、弱スイッチ共																	強弱スイッチ P-04SM2型 (電気工事業者に支給)
F-4	天井埋込形換気扇	24時間換気対応	150	450	82.0											1	3階 準備室	VD-23ZLX13-CS
	低騒音インテリア格子形			240	32.0													深型フード P-18VSO4 (防虫網付)
	強、弱スイッチ共																	強弱スイッチ P-04SM2型 (電気工事業者に支給)

註記

- エアコン屋外ユニットは、防振ゴム 敷きとすること。
- 室内リモコンスイッチは 機能集約 リモコンスイッチとする。
(運転 停止 温度設定 風量切換)
- 集中管理コントローラ 1基、スケジューラタイマ 1基取付のこと。
- メ - カ - により拡張アダプタ - 等必要に応じ取り付け、システム全体の機能が十分発揮出来るようにすること。
- ON、OFFコントローラ - 4 基取付のこと。結線、調整共。(集中コントローラ盤共 { M - 5 8 図参照 })
- 集中管理コントローラ類は、1 階職員室に設置のこと。
- 天井吊の機器等において、インサート金物と機器、配管との距離が300mm以上長い場合は 形綱に振れ止め金具を行うこと。(標準図、参考図参照)
- 屋外ユニットコンクリート基礎、ネットフェンス共。
- 遠隔監視用スカイリモ - トアダプタ - 、ブラケットを取り付けの事。(別途工事)
- フィルタ - の予備は室内機器と同数を納品する。
- 屋外ユニット 渡り操作線延長が長い為、NET 拡張アダタ - が必要。

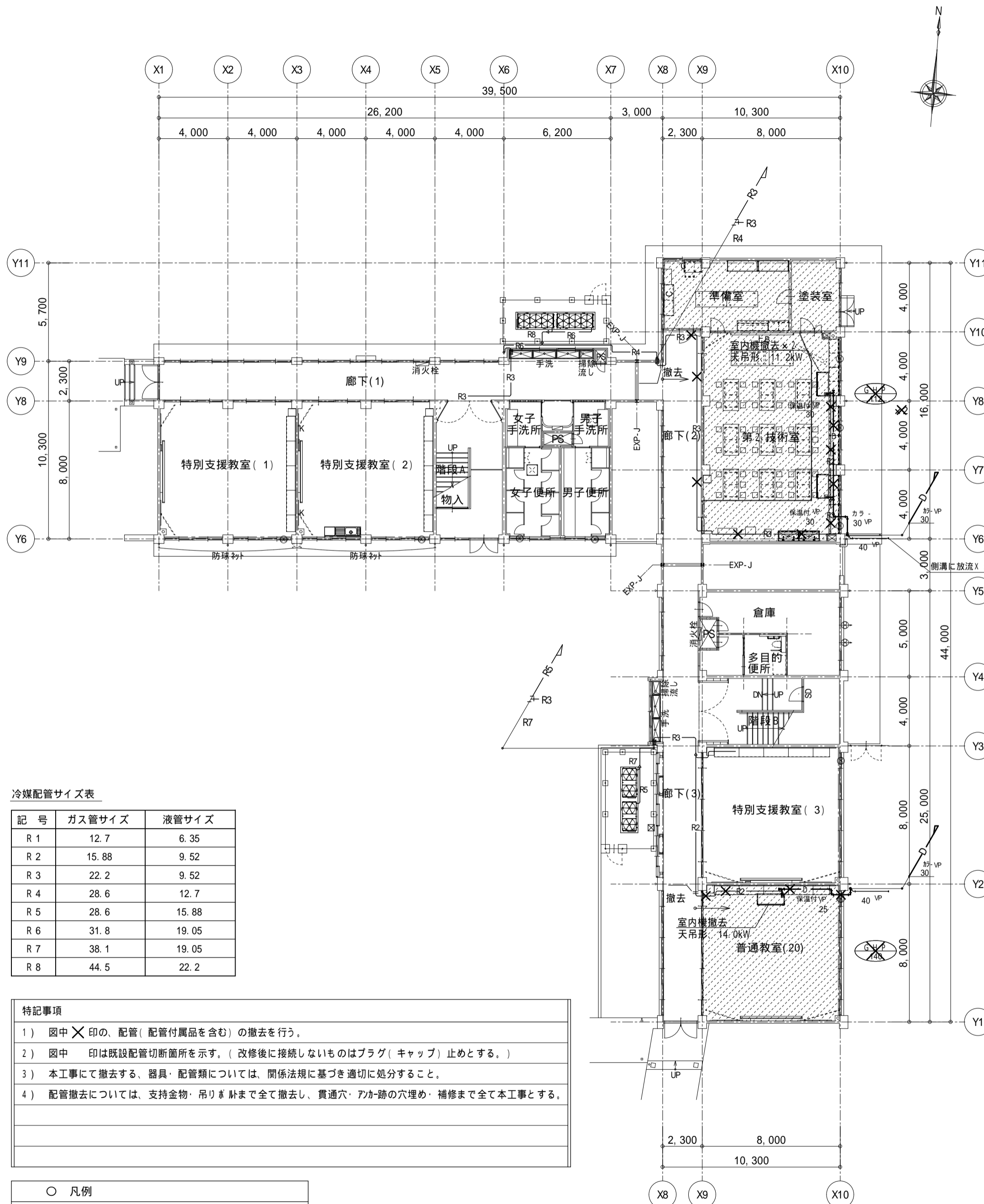
機器能力表示条件は

- 夏期屋外吸込空気温度は、35 (DB) とする (JIS B 8616) 。
- 夏期吸込空気温度は、27 (DB) 、19 (WB) とする (JIS B 8616) 。
- 冬期吸込空気温度は、20 (DB) とする (JIS B 8616) 。
- 冬期屋外吸込空気温度は、7 (DB) 、6 (WB) とする (JIS B 8616) 。



機器表

記号	名称	型式	冷房能力 (KW/h)	暖房能力 (KW/h)	圧縮電動機 (KW)	送風電動機 (KW)	電源 (V)	消費電力 (W)		本体寸法 (mm) W × D × H	製品 重量 (kg)	冷媒管 (m/m)	運転電流 MAX(A)	燃料 (KW 冷房)	燃料 (KW 暖房)	台数	設置場所	備考 参考品番		
								冷房	暖房											
	天井吊露出型 屋内機 (撤去)																			
GHP 140	ガスエンジン	パッケ - ジェアコン	14.0	16.0	—	130W	1 × 200V	253	253	1590 680 195	38.0	15.88 9.52				1	1階 普通教室(20)	リモコンスイッチ共 予備フィルタ - 共		
	天井吊露出型 屋内機																			
GHP 112	ガスエンジン	パッケ - ジェアコン	11.2	12.5	—	62W	1 × 200V	237	237	1400 680 195	33.0	15.88 9.52				2	1階 第2技術室(2台)	リモコンスイッチ、 予備フィルタ - 共		
	天井吊露出型 屋内機																			
EHP 112	電気式	パッケ - ジェアコン	11.2	12.5	—	62W	1 × 200V	237	237	1400 680 195	33.0	15.88 9.52				2	3階 マルチルーム (2 台)	リモコンスイッチ、 予備フィルタ - 共		
	天井吊露出型 屋内機																			
	天井吊露出型 屋内機 (一時撤去・再設置)																			
GHP 112	ガスエンジン	パッケ - ジェアコン	11.2	12.5	—	62W	1 × 200V	237	237	1400 680 195	33.0	15.88 9.52				4	2階 視聴覚室、第2音楽室 (各2 台)	リモコンスイッチ、 予備フィルタ - 共		
	天井吊露出型 屋内機																			
記号	名称	型式	羽根径 口径 (mm)	送風量 (m³/h)	送風電動機 (W)													台数	設置場所	備考 参考品番



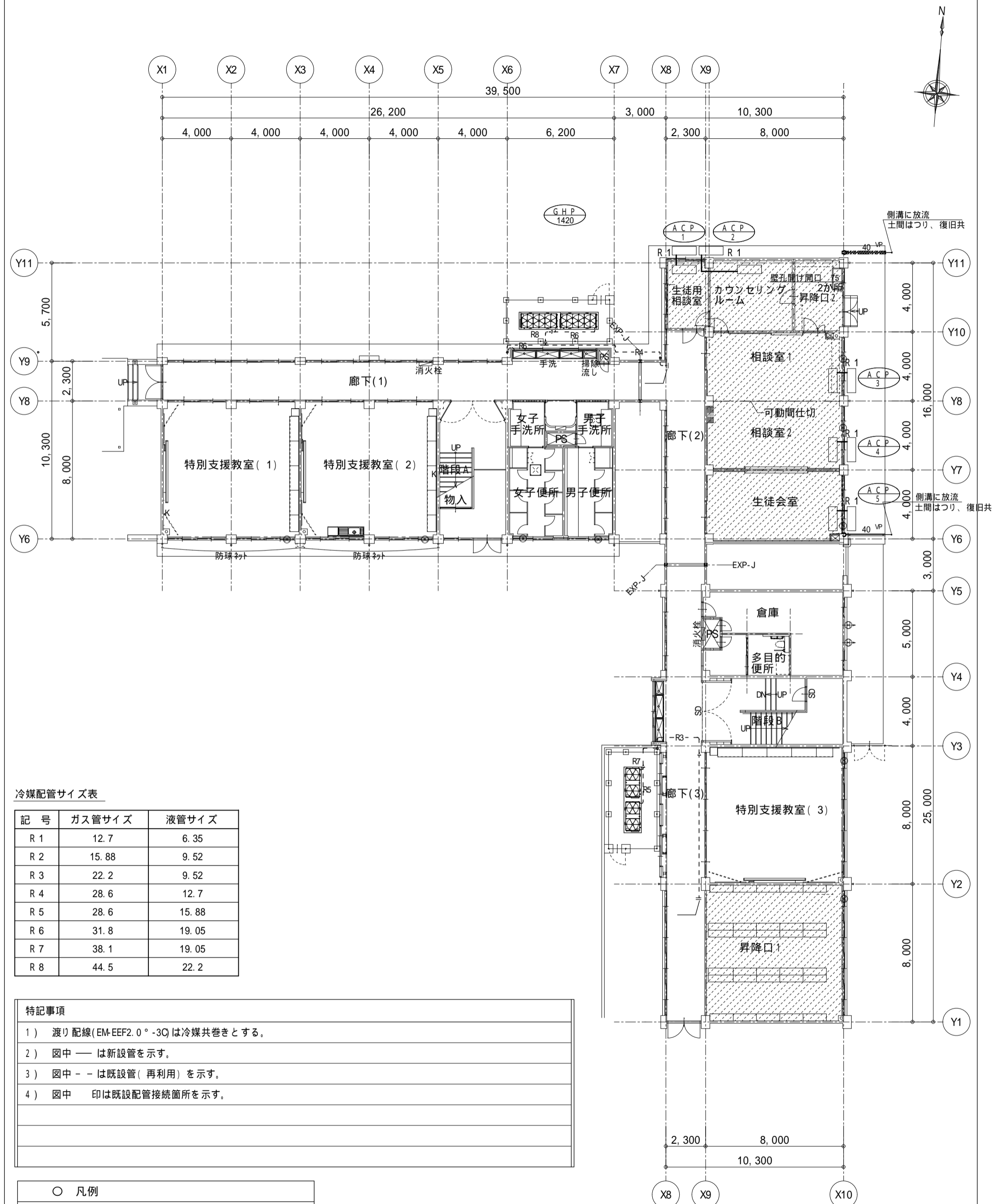
冷媒配管サイズ表

記号	ガス管サイズ	液管サイズ
R 1	12.7	6.35
R 2	15.88	9.52
R 3	22.2	9.52
R 4	28.6	12.7
R 5	28.6	15.88
R 6	31.8	19.05
R 7	38.1	19.05
R 8	44.5	22.2

- 特記事項
- 1) 図中 X 印の、配管(配管付属品を含む)の撤去を行う。
 - 2) 図中 印は既設配管切断箇所を示す。(改修後に接続しないものはプラグ(キャップ)止めとする。)
 - 3) 本工事に撤去する、器具・配管類については、関係法規に基づき適切に処分すること。
 - 4) 配管撤去については、支持金物・吊り具まで全て撤去し、貫通穴・フカ跡の穴埋め・補修まで全て本工事とする。

○ 凡例

	内装全面改修範囲を示す
	内装部分改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す



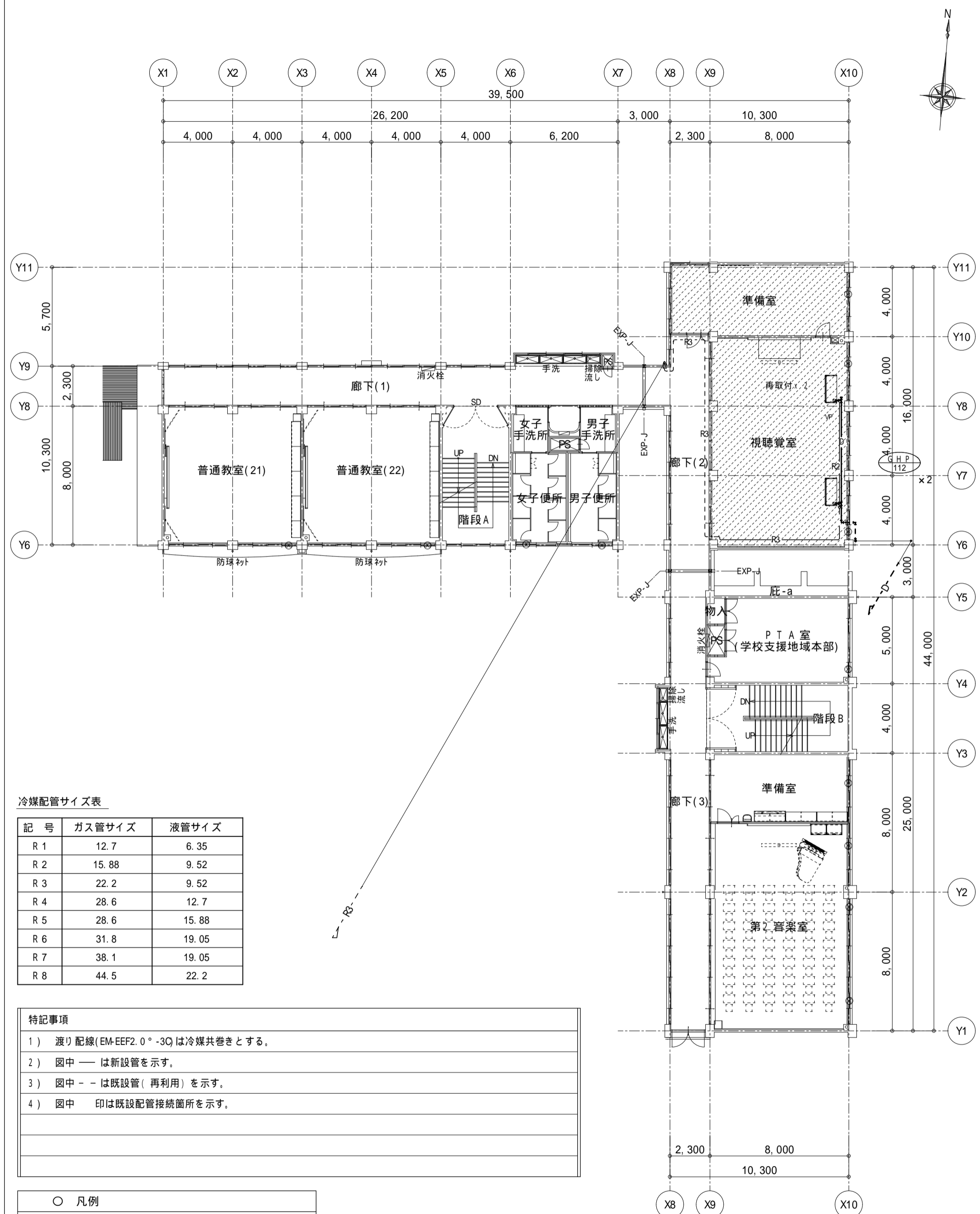
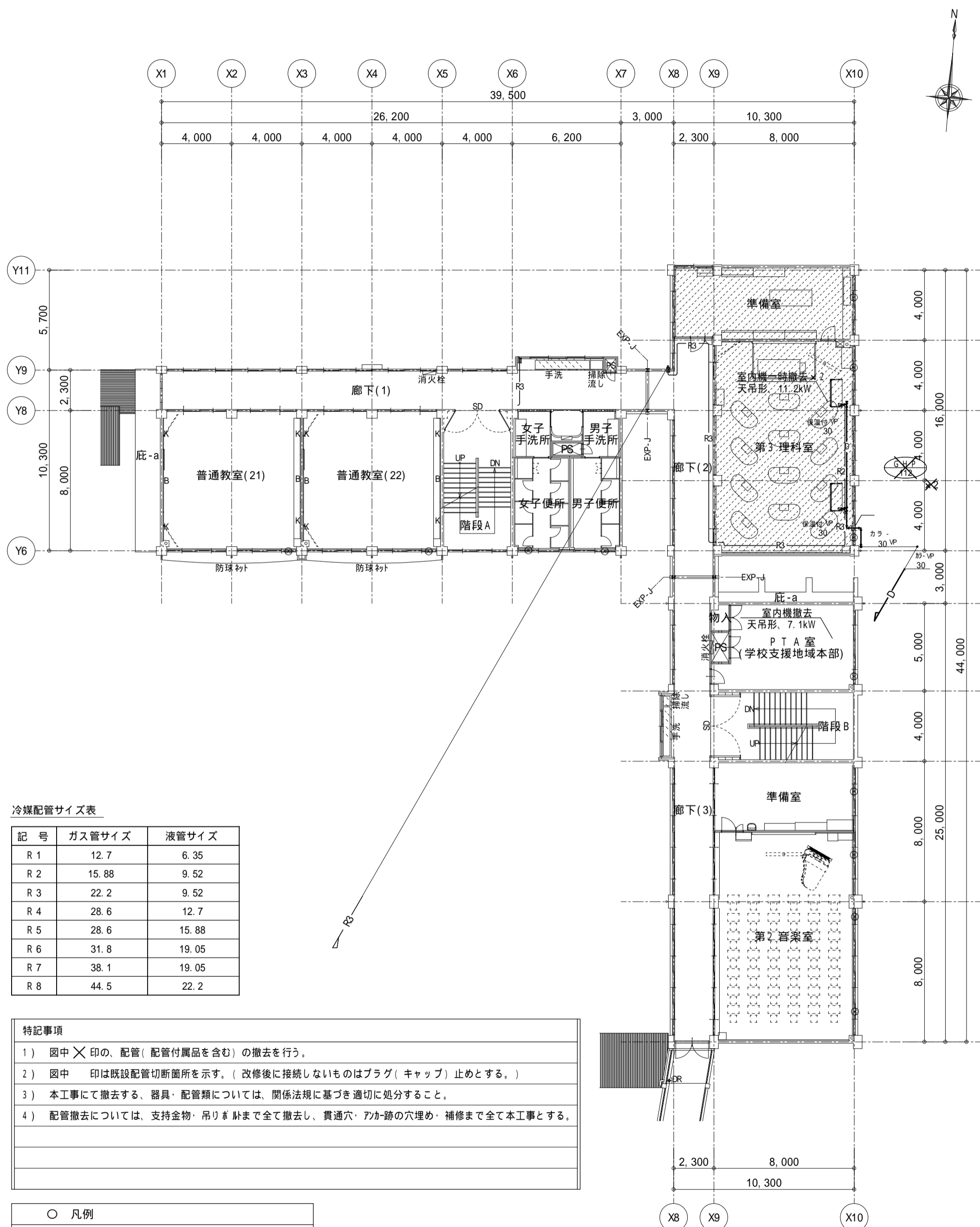
冷媒配管サイズ表

記号	ガス管サイズ	液管サイズ
R 1	12.7	6.35
R 2	15.88	9.52
R 3	22.2	9.52
R 4	28.6	12.7
R 5	28.6	15.88
R 6	31.8	19.05
R 7	38.1	19.05
R 8	44.5	22.2

- 特記事項
- 1) 渡り配線(EM-EFF2.0°-3Q)は冷媒共巻きとする。
 - 2) 図中 — は新設管を示す。
 - 3) 図中 - - は既設配管(再利用)を示す。
 - 4) 図中 印は既設配管接続箇所を示す。

○ 凡例

	内装全面改修範囲を示す
	内装部分改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す



冷媒配管サイズ表

記号	ガス管サイズ	液管サイズ
R 1	12.7	6.35
R 2	15.88	9.52
R 3	22.2	9.52
R 4	28.6	12.7
R 5	28.6	15.88
R 6	31.8	19.05
R 7	38.1	19.05
R 8	44.5	22.2

冷媒配管サイズ表

記号	ガス管サイズ	液管サイズ
R 1	12.7	6.35
R 2	15.88	9.52
R 3	22.2	9.52
R 4	28.6	12.7
R 5	28.6	15.88
R 6	31.8	19.05
R 7	38.1	19.05
R 8	44.5	22.2

- 特記事項
- 1) 図中 × 印の、配管(配管付属品を含む)の撤去を行う。
 - 2) 図中 印は既設配管切断箇所を示す。(改修後に接続しないものはプラグ(キャップ)止めとする。)
 - 3) 本工事にて撤去する、器具・配管類については、関係法規に基づき適切に処分すること。
 - 4) 配管撤去については、支持金物・吊り材まで全て撤去し、貫通穴・フカ跡の穴埋め・補修まで全て本工事とする。

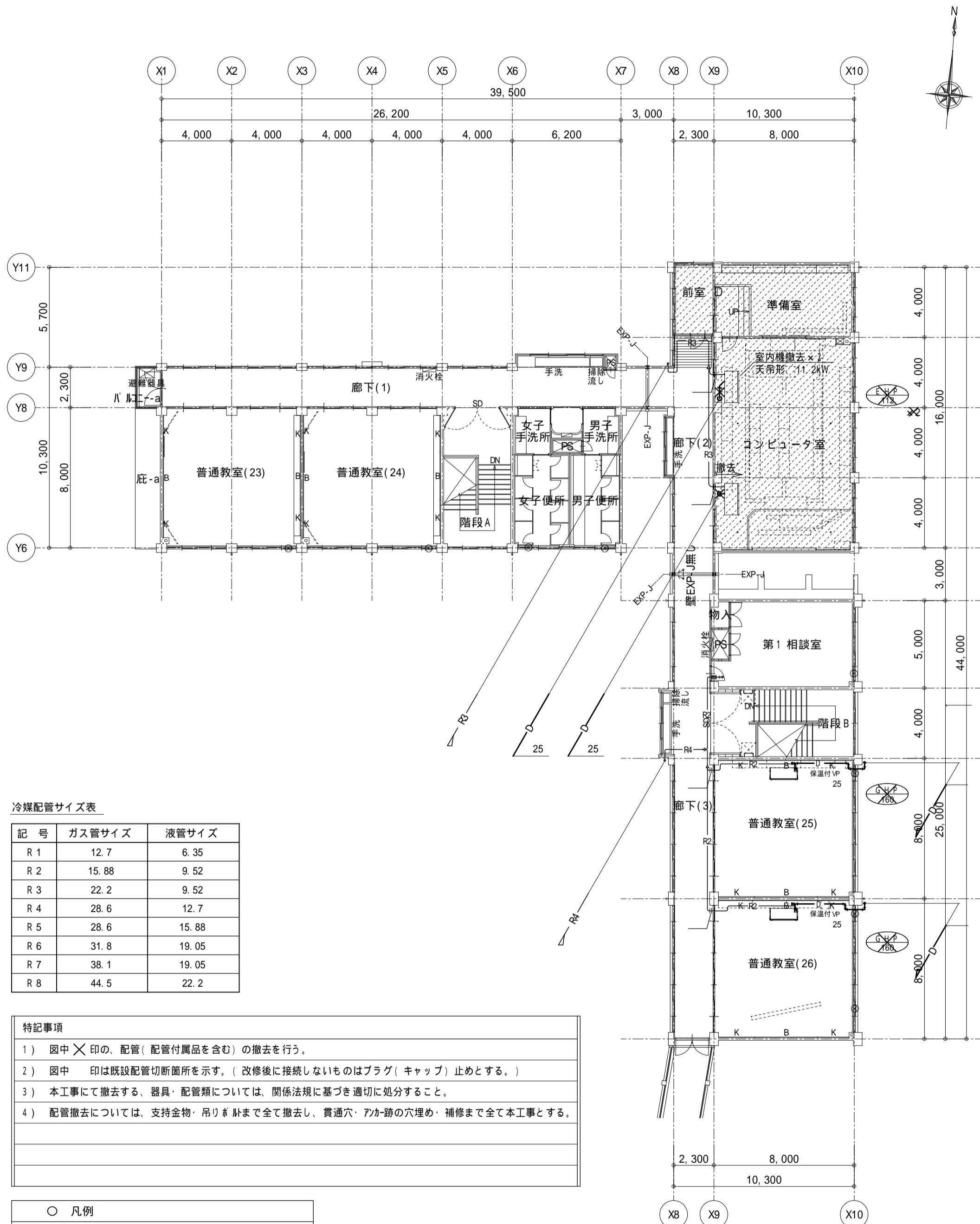
- 特記事項
- 1) 渡り配線(EM-EEF2.0°-3C)は冷媒共巻きとする。
 - 2) 図中 — は新設管を示す。
 - 3) 図中 - - は既設管(再利用)を示す。
 - 4) 図中 印は既設配管接続箇所を示す。

○ 凡例

	内装全面改修範囲を示す
	内装部分改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す

○ 凡例

	内装全面改修範囲を示す
	内装部分改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す



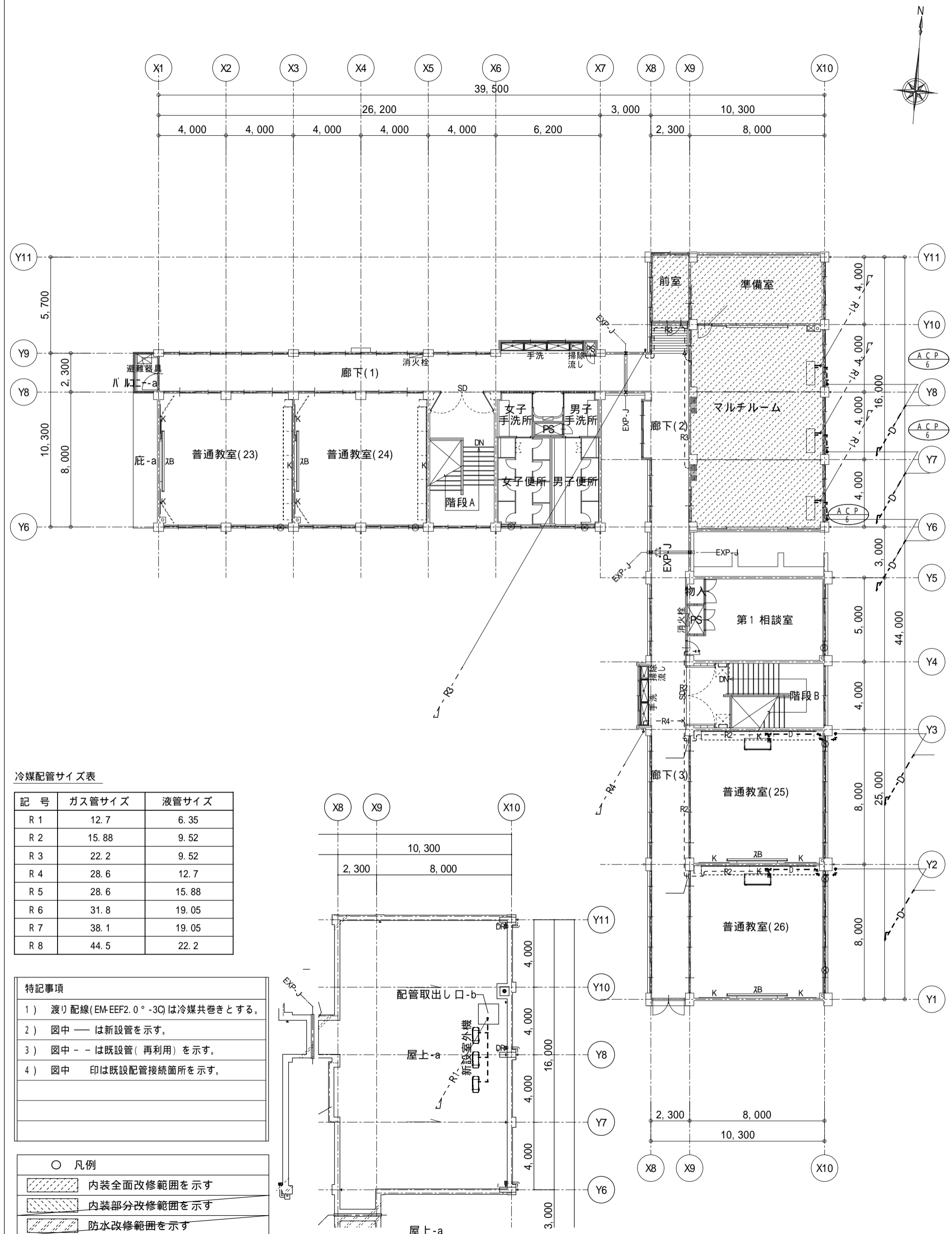
冷媒配管サイズ表

記号	ガス管サイズ	液管サイズ
R 1	12.7	6.35
R 2	15.88	9.52
R 3	22.2	9.52
R 4	28.6	12.7
R 5	28.6	15.88
R 6	31.8	19.05
R 7	38.1	19.05
R 8	44.5	22.2

- 特記事項
- 1) 図中 × 印の、配管(配管付属品を含む)の撤去を行う。
 - 2) 図中 — 印は既設配管切断箇所を示す。(改修後に接続しないものはプラグ(キャップ)止めとする。)
 - 3) 本工事に撤去する、器具・配管類については、関係法規に基づき適切に処分すること。
 - 4) 配管撤去については、支持金物・吊り具まで全て撤去し、貫通穴・アケ跡の穴埋め・補修まで全て本工事とする。

○ 凡例

	内装全面改修範囲を示す
	内装部分改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す



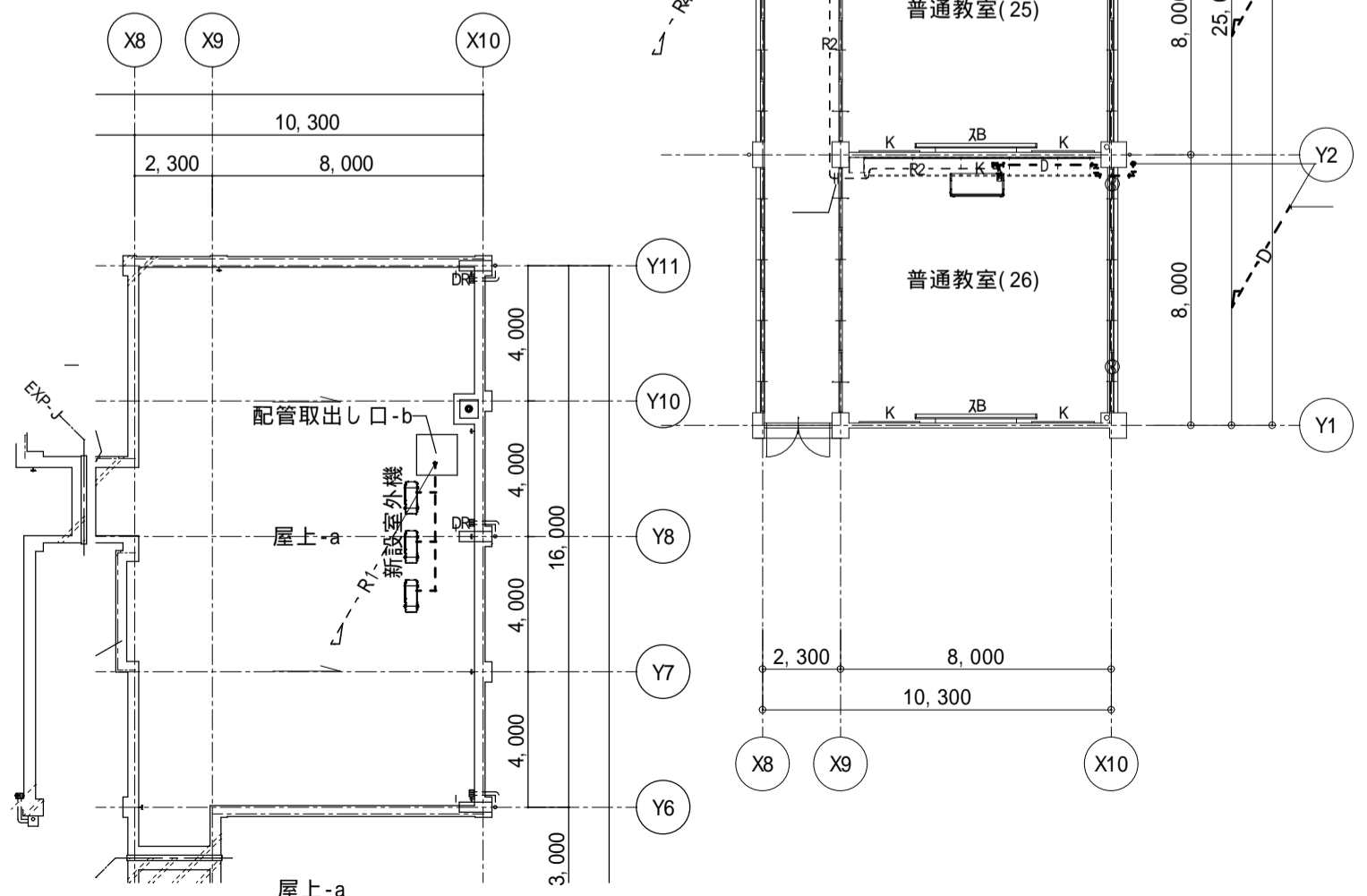
冷媒配管サイズ表

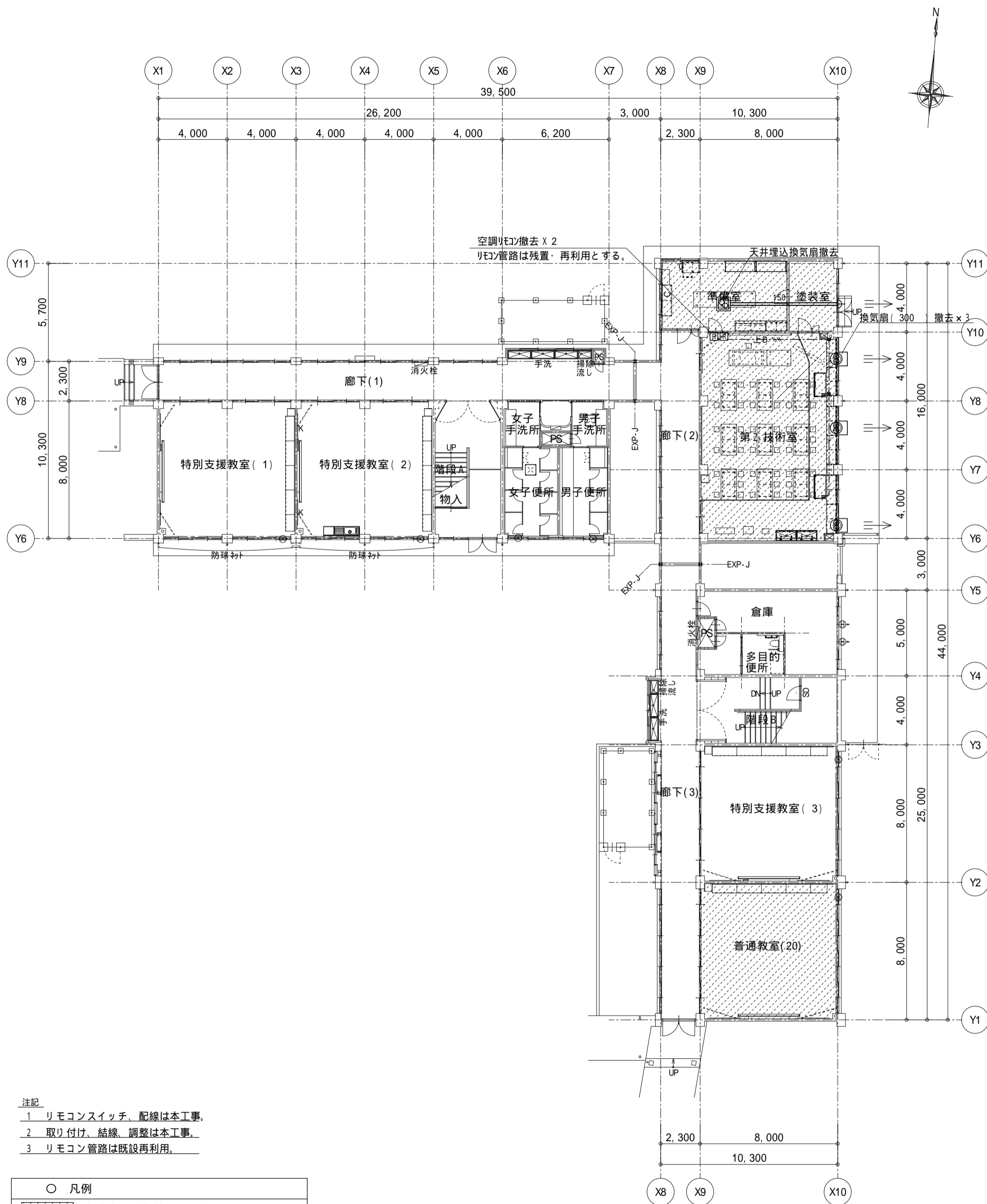
記号	ガス管サイズ	液管サイズ
R 1	12.7	6.35
R 2	15.88	9.52
R 3	22.2	9.52
R 4	28.6	12.7
R 5	28.6	15.88
R 6	31.8	19.05
R 7	38.1	19.05
R 8	44.5	22.2

- 特記事項
- 1) 渡り配線(EM+EEF2.0°-3C)は冷媒共巻きとする。
 - 2) 図中 — 印は新設配管を示す。
 - 3) 図中 - - - は既設配管(再利用)を示す。
 - 4) 図中 — 印は既設配管接続箇所を示す。

○ 凡例

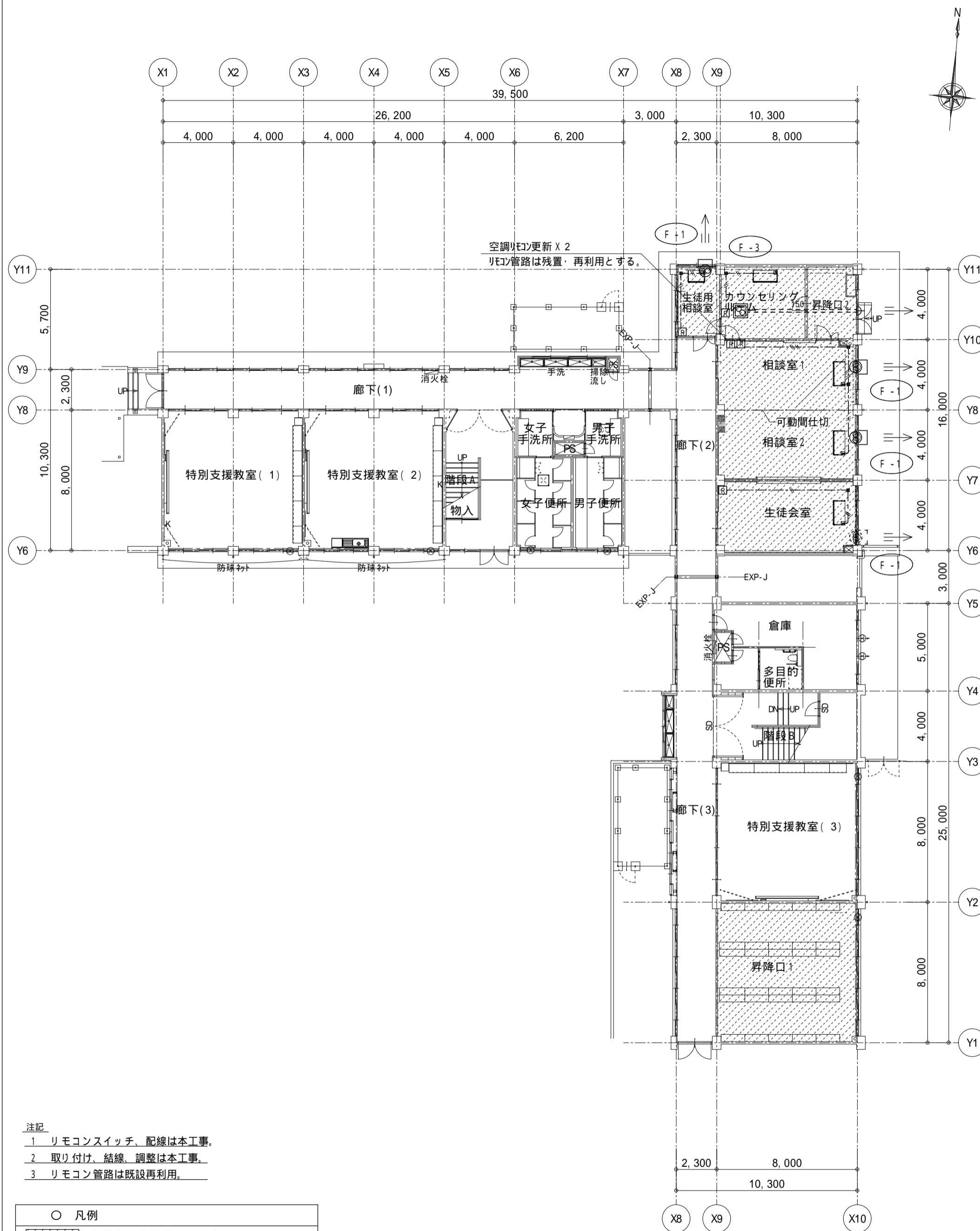
	内装全面改修範囲を示す
	内装部分改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す





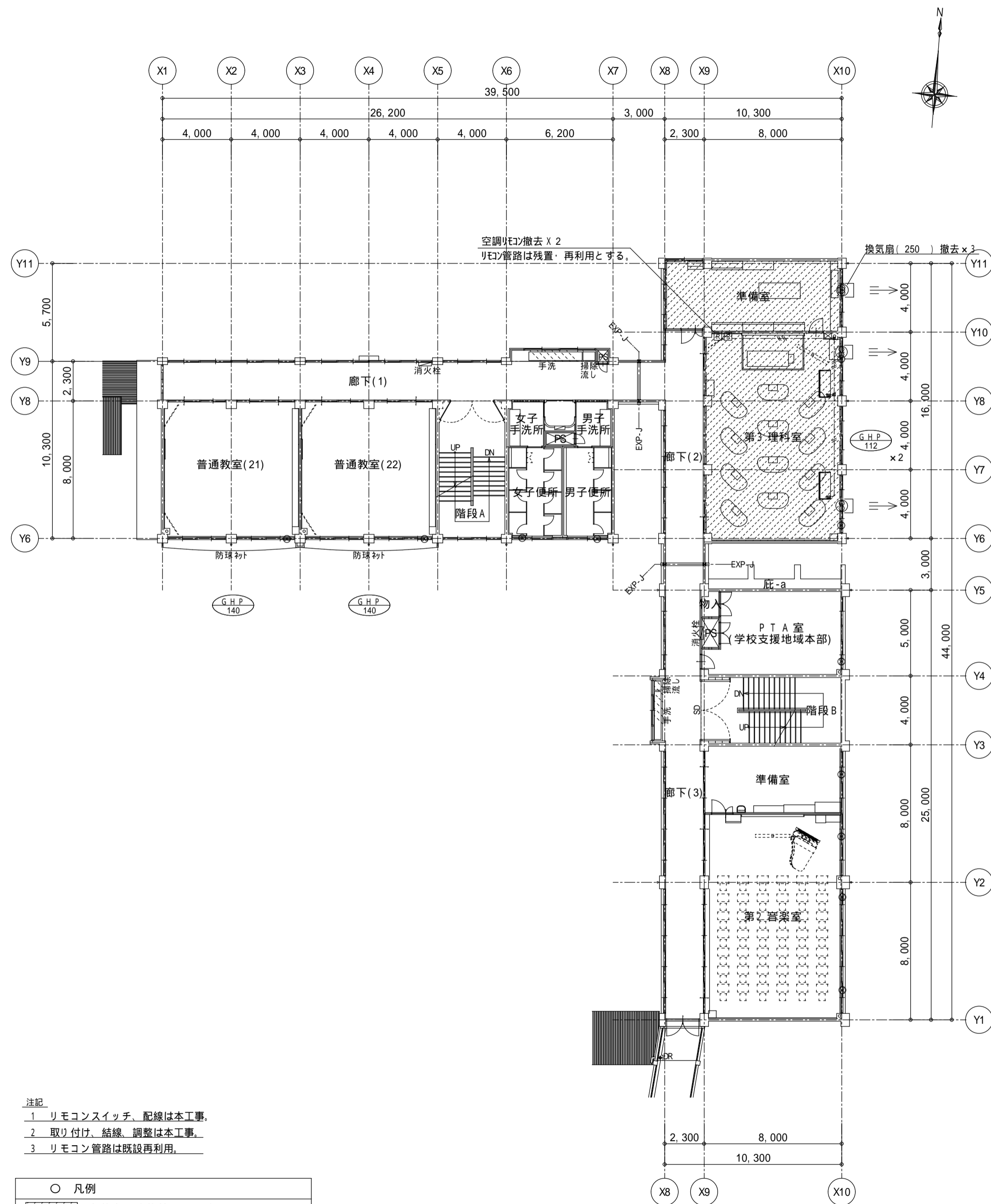
- 注記
- リモコンスイッチ、配線は本工事。
 - 取り付け、結線、調整は本工事。
 - リモコン管路は既設再利用。

○ 凡例
内装全面改修範囲を示す
内装部分改修範囲を示す
防水改修範囲を示す



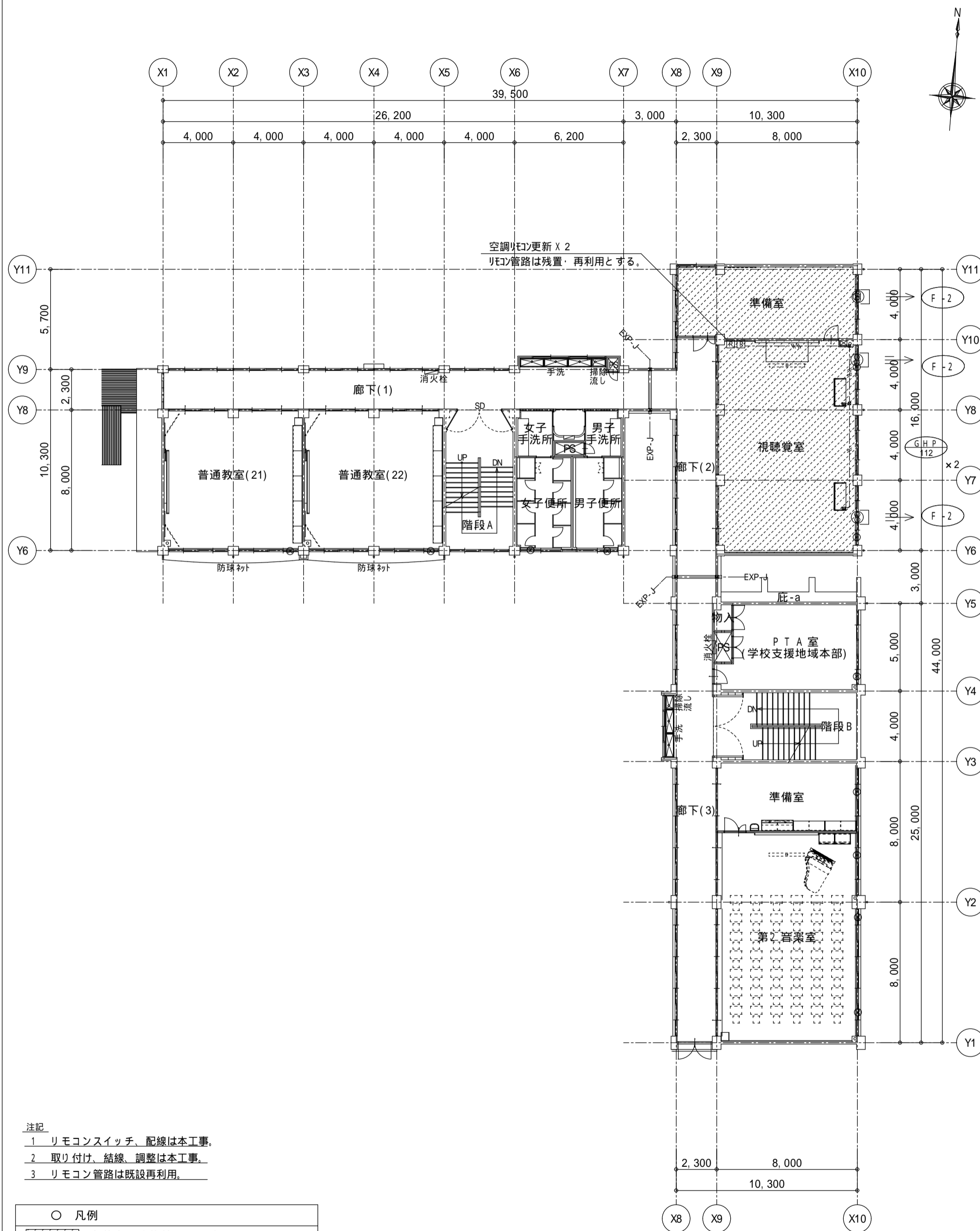
- 注記
- リモコンスイッチ、配線は本工事。
 - 取り付け、結線、調整は本工事。
 - リモコン管路は既設再利用。

○ 凡例
内装全面改修範囲を示す
内装部分改修範囲を示す
防水改修範囲を示す



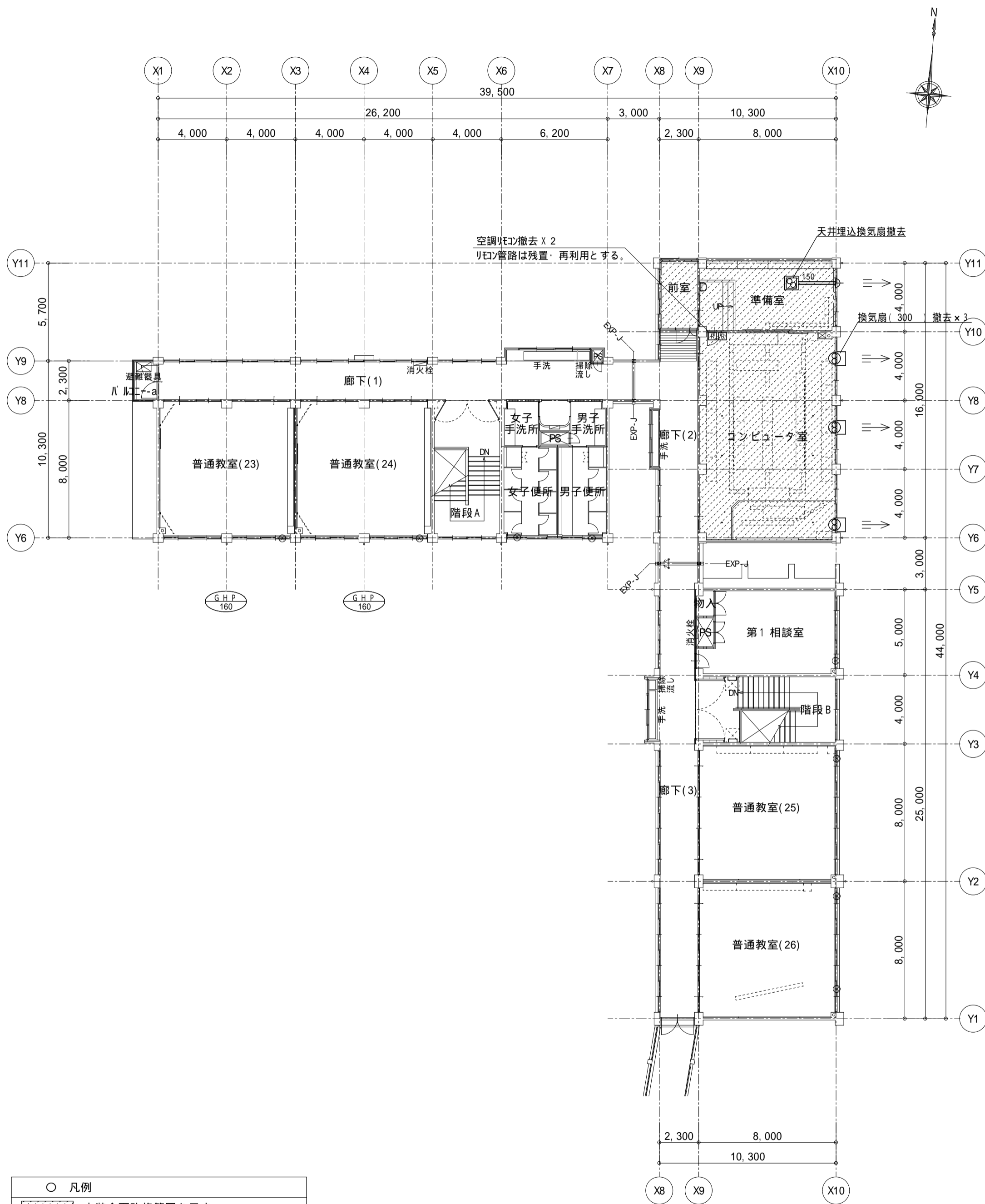
注記
 1 リモコンスイッチ、配線は本工事。
 2 取り付け、結線、調整は本工事。
 3 リモコン管路は既設再利用。

○ 凡例
内装全面改修範囲を示す
内装部分改修範囲を示す
防水改修範囲を示す

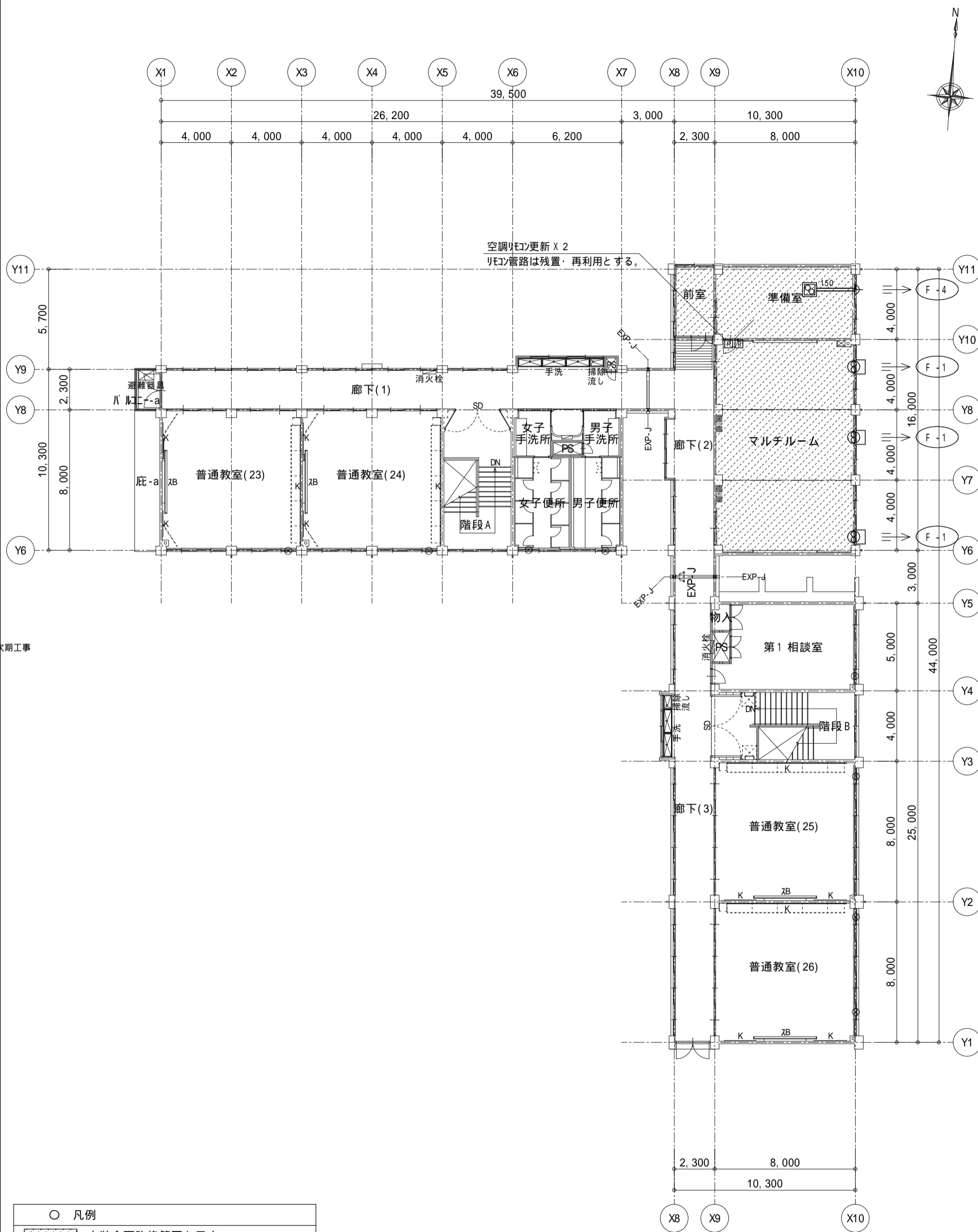


注記
 1 リモコンスイッチ、配線は本工事。
 2 取り付け、結線、調整は本工事。
 3 リモコン管路は既設再利用。

○ 凡例
内装全面改修範囲を示す
内装部分改修範囲を示す
防水改修範囲を示す



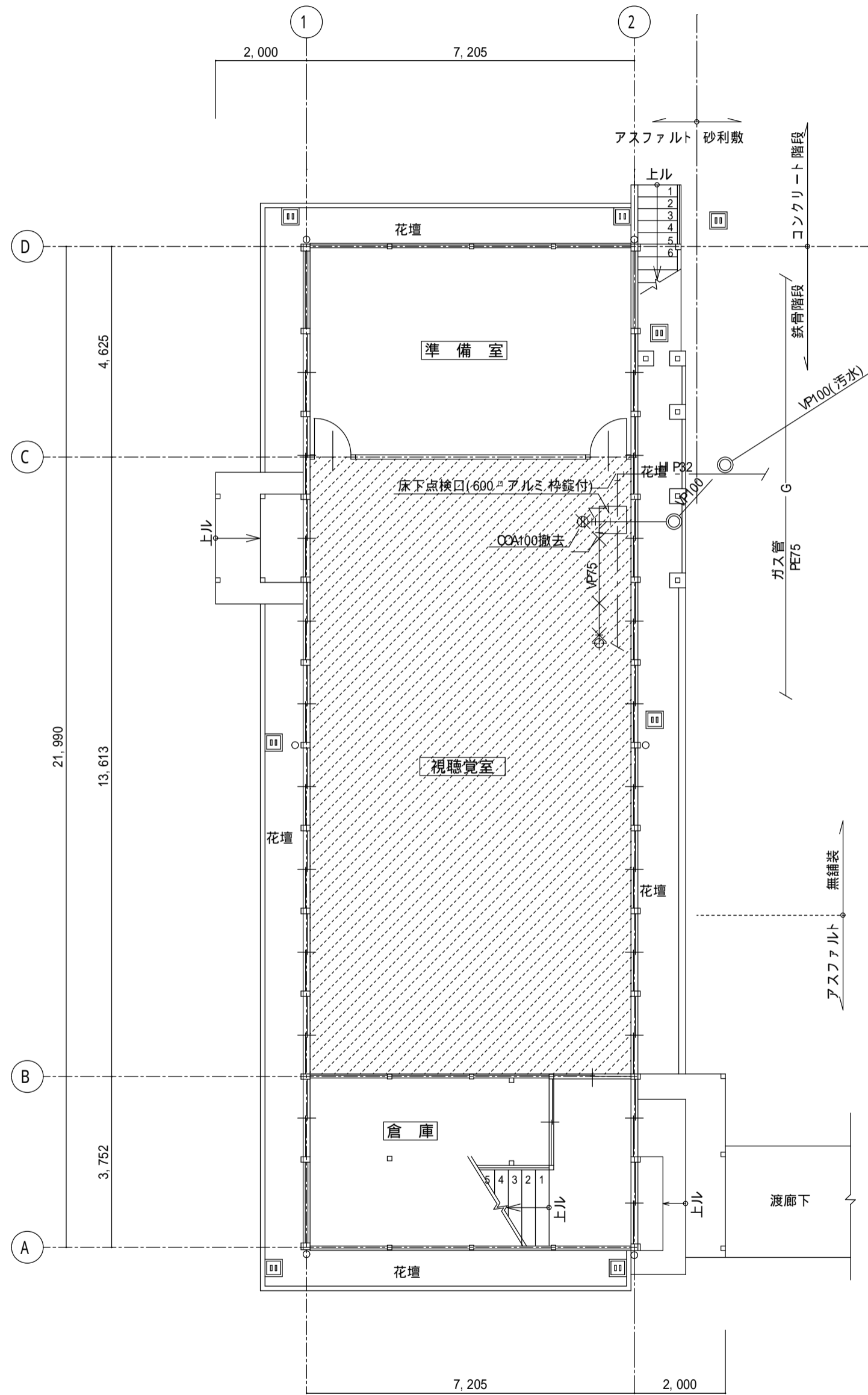
- 凡例
- 内装全面改修範囲を示す
- 内装部分改修範囲を示す
- 防水改修範囲を示す



- 凡例
- 内装全面改修範囲を示す
- 内装部分改修範囲を示す
- 防水改修範囲を示す

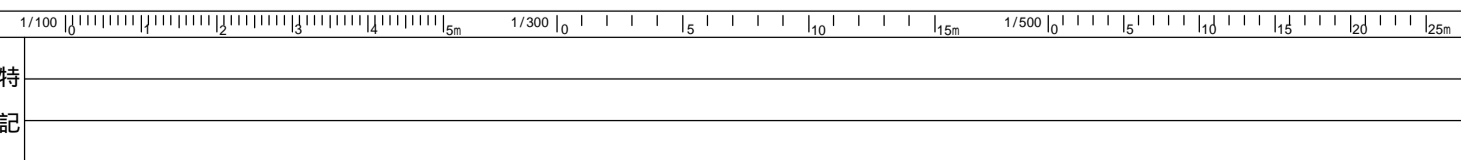
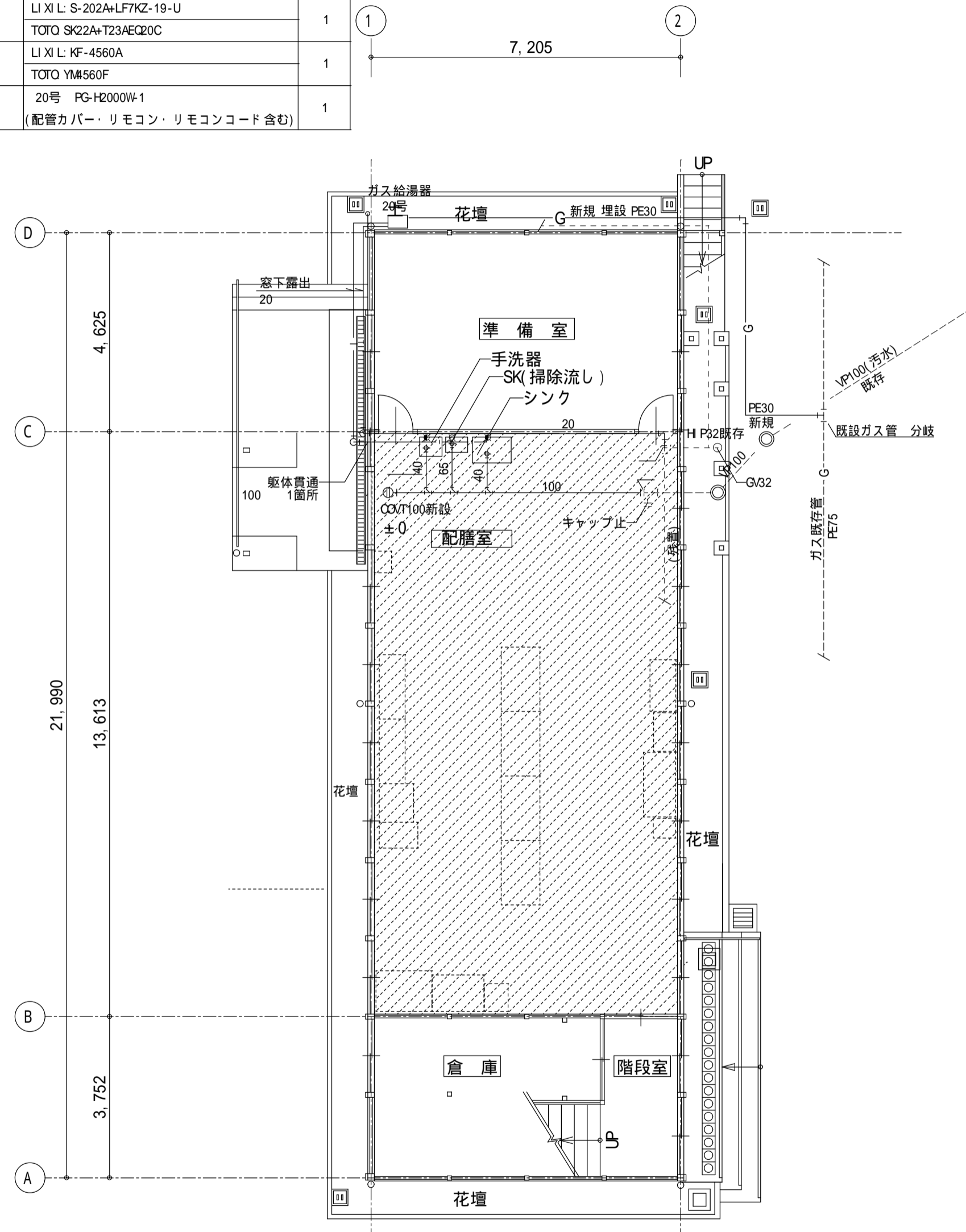
特記	1/100 1/300 1/500 1/500 1/10 1/5 1/10 1/5 1/20 1/25				株式会社山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也			設計	決	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺		図番
	設計番号	設計年度	令和 年 月	東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3)	[新館棟] (現況・改修)	A2 1/200	M - 21										
														換気・計装設備 3階平面図	A3 70.7%		

- 特記事項
- 1) 図中 ×印の、配管(配管付属品を含む)の撤去を行う。
 - 2) 図中 印は既設配管切断箇所を示す。(改修後に接続しないものはプラグ(キャップ)止めとする。)
 - 3) 図中 印は既設配管接続箇所を示す。
 - 4) 本工事にて撤去する、器具・配管類については、関係法規に基づき適切に処分すること。
 - 5) 配管撤去については、支持金物・吊り筋跡まで全て撤去し、貫通穴・アケ跡の穴埋め・補修まで全て本工事とする。



- 凡例
- 内装全面改修範囲を示す
 - 内装部分改修範囲を示す
 - 防水改修範囲を示す

新設機器リスト	配膳室	個数
手洗器	仕様(参考型番) LI XI L: 275FCRS+SF-HE430SYA(混合水栓AC100V) TOTO L270CM+TKS05310J(混合水栓AC100V)	1
シンク	LI XI L: スリルシンク VM000D600 S-2SN100BCN	1
シンク用水栓	LI XI L: SF-WM35SY TOTO: TKS05135J	1
SK(掃除流し)	LI XI L: S-202A+LF7KZ-19-U TOTO SK22A+T23AEQ20C	1
鏡	LI XI L: KF-4560A TOTO YM#560F	1
ガス給湯器	20号 PG-H2000W-1 (配管カバー・リモコン・リモコンコード含む)	1

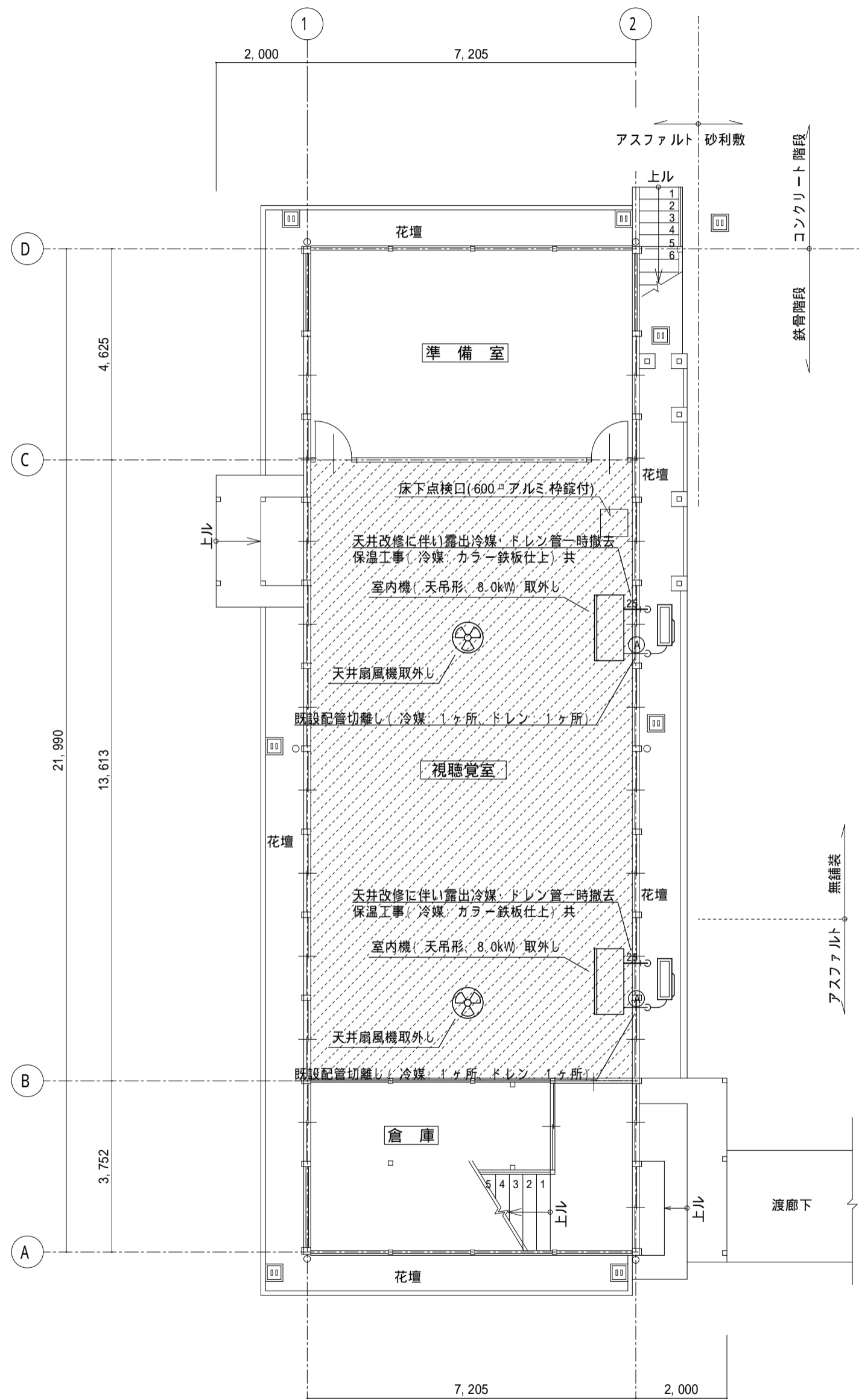


株式会社山崎設計
 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号
 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也
 設計番号 設計年度 令和 年 月

課長 係長 係 工事名
 東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3)

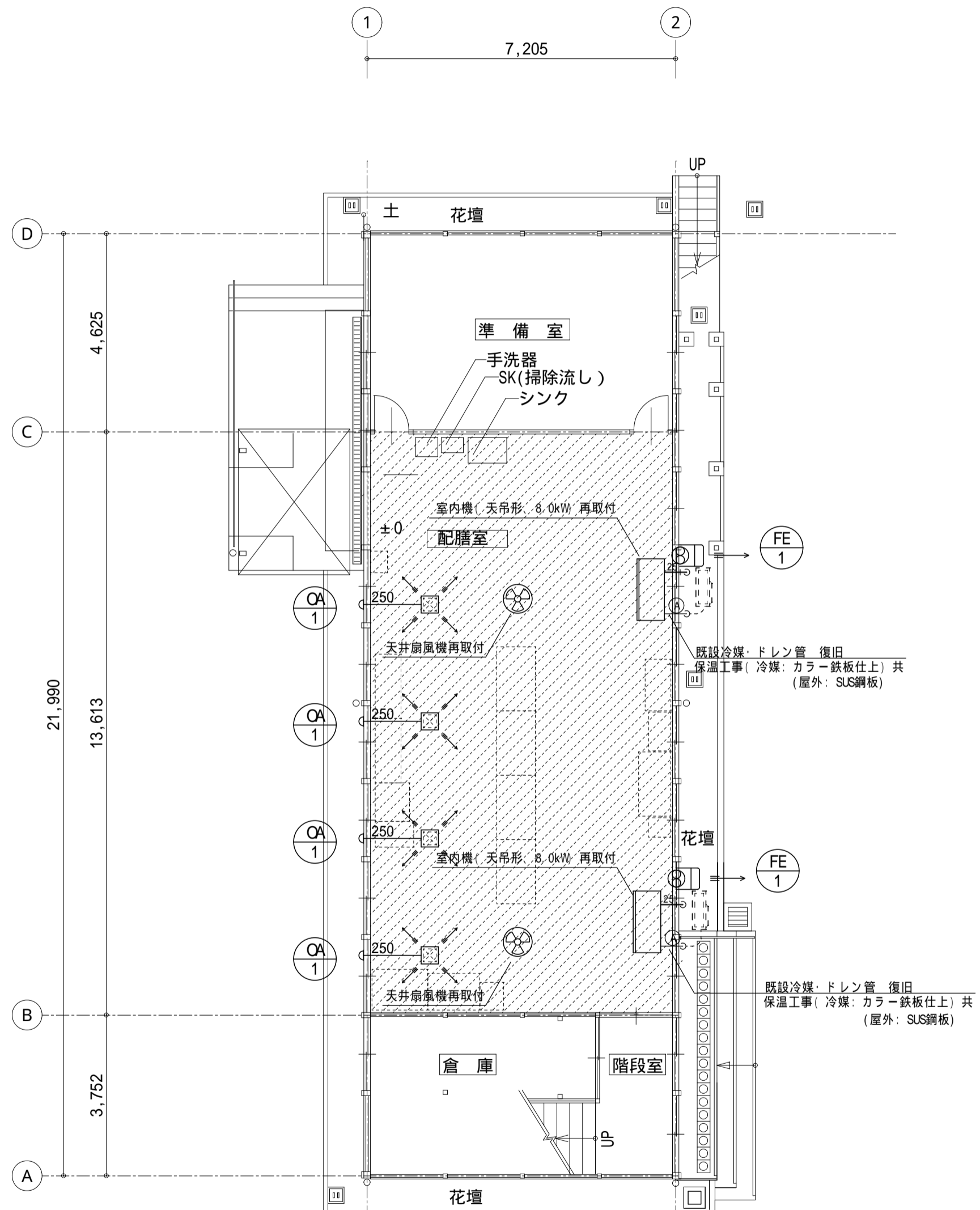
図名 縮尺 図番
 [プレハブ棟] (現況・改修) A2 1/100
 給排水衛生ガス設備 1階平面図 A3 70.7%
 M - 22

- 特記事項
- 1) 図中 \times 印の、配管(配管付属品を含む)の撤去を行う。
 - 2) 図中 \square 印は既設配管切断箇所を示す。(改修後に接続しないものはプラグ(キャップ)止めとする。)
 - 3) 本工事に撤去する、器具・配管類については、関係法規に基づき適切に処分すること。
 - 4) 配管撤去については、支持金物・吊り具・跡まで全て撤去し、貫通穴・アケ跡の穴埋め・補修まで全て本工事とする。




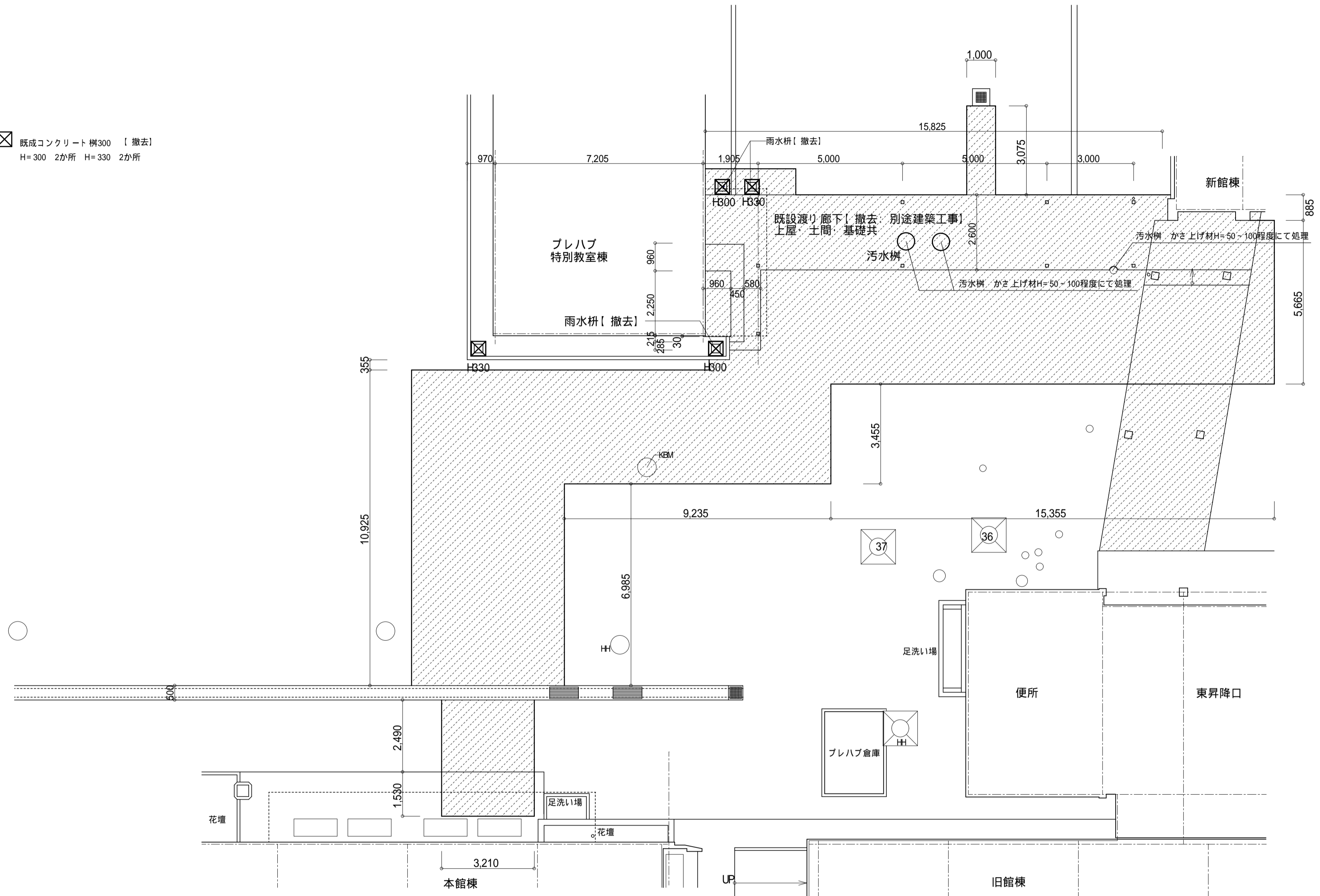
- 凡例
- 内装全面改修範囲を示す
 - 内装部分改修範囲を示す
 - 防水改修範囲を示す

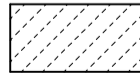
- 特記事項
- 1) 渡り配線は冷媒共巻きとする。
 - 2) 図中 --- は新設管を示す。
 - 3) 図中 --- は既設管(再利用)を示す。
 - 4) 図中 \square 印は既設配管接続箇所を示す。



階	室名	換気機器			動力			その他	参考型番 【三菱電機】
		記号	名称	台数	相	電圧	容量		
1	配膳室	FE-1	壁換気扇	2	1	100	48.0	24時間換気機能付 コントロールスイッチ 他付属品一式	EX-30SC4
1	配膳室	OA-1	給気口	4				ウェザーカバー VHS 350x350、給気量720m ³ /h、BOX 450x450x350、RV25t内貼 ウェザーカバー(防虫網付)	

工事内容  既成コンクリート 樹300 【撤去】
H=300 2か所 H=330 2か所



 撤去範囲を示す

1/100	1/300	1/500	1/1000	1/2000	1/3000	1/5000	1/10000
-------	-------	-------	--------	--------	--------	--------	---------

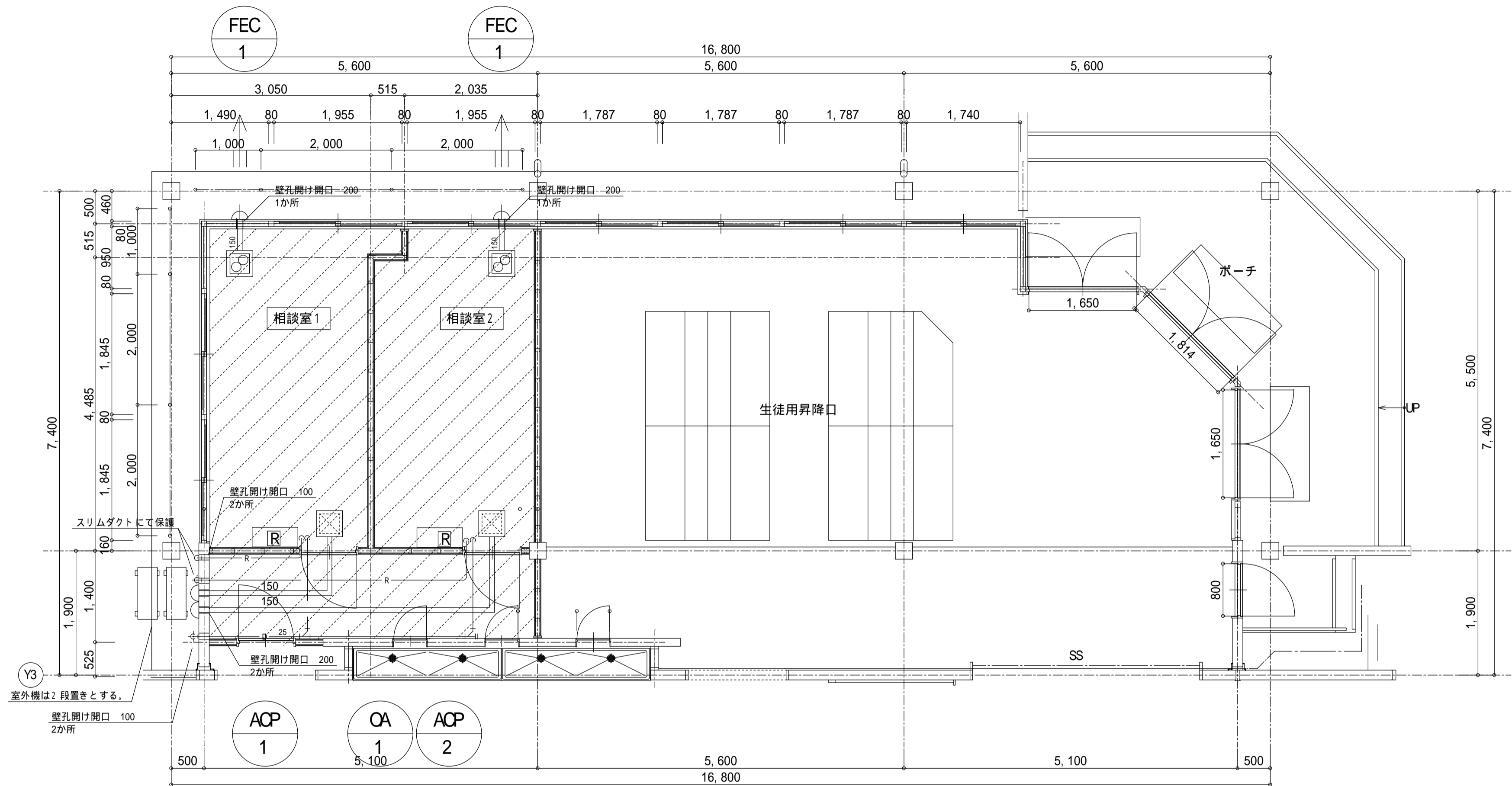
株式会社山崎設計
一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号
一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也

設計	決裁	課長	係長	係
設計番号	設計年度	令和	年	月

工事名
東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その3)

図名
[渡り廊下棟] (現況・改修)
排水設備 平面図

縮尺	図番
A2 1/200	M - 24
A3 70.7%	



機器リスト

記号	設置場所		台数	機器仕様			動力			
	階	室名		型式	冷房能力 (kW)	暖房能力 (kW)	付属品	相	電圧 V	消費電力kW
ACP-1	1	相談室1	1	壁掛け式ルームエアコン	6.3	7.1	リモコン、レリアップ、ポンプ 他付属品一式	1	200	1.89
ACP-2	1	相談室2	1	壁掛け式ルームエアコン	5.6	6.7	リモコン、レリアップ、ポンプ 他付属品一式	1	200	1.85

電気容量は参考値とする

注記
冷媒配管サイズはすべて 6.4 9.5

記号	機器名	仕様	電源	電気容量(W)		台数	設置場所	参考品番 [三菱電機]
				名称	入力			
FEC-1	天井埋込形換気扇	形式 低騒音インテリア格子形 風量 280 m³/h 静圧 25 Pa 付属品 天吊金具 風量(24h) 130 m³/h 静圧(24h) 10 Pa	1 100V	FAN	28.5(通常換気) 11.5(24h換気)	2	本館棟 1階 相談室1, 相談室2	VD-18ZLX13-CS, P-18VSO4 P-04SVL2
QA-1	給気口	給気量223m³/h				2	本館棟 1階 前室	PZ-N20FGP3, P-23VSO4

凡例	
	内装全面改修範囲を示す
	内装部分改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す